

# ことしの 上川町の予算



**平成23年度  
上川町予算説明書**

## はじめに

ことしは、まちづくり基本条例を基調とした将来の道しるべ、となる第9次上川町総合計画『自然と調和した未来“小さくても「夢・希望・誇り」に満ちた上川をめざして”』の第4年次になります。

基本理念の(1)一人ひとりが主役のまちづくり、(2)心の豊かさを追求するまちづくり、(3)広域的な視野に立ったまちづくり、と基本方針の(1)健やかで心ふれあうまちづくり、(2)安全安心で環境にやさしいまちづくり、(3)魅力と活力ある元気なまちづくり、(4)豊かな自然環境と共生するまちづくり、(5)郷土に誇りをもった心を育むまちづくり、(6)みんなで創る協働のまちづくり、をかかげ、まちづくりを推進していきます。

平成23年度の予算編成にあたっては、中学校校舎大規模改修事業をはじめ、国の「地域活性化交付金(きめ細かな交付金・住民生活に光をそそぐ交付金)」の活用と地方財政計画を基調に町財政の健全化に配慮いたしました。

『ことしの予算』は、住民のみなさんに、町の予算の具体的な内容を、わかりやすくお知らせするための予算説明書として、お知らせをするものです。

町村を取り巻く環境は、過疎化・少子高齢化の進行や財政状況の悪化など厳しい状況にあり、回復の兆しを見せない経済情勢は、失業率の上昇や税収の減少など深刻化してきています。地域産業の衰退、拡大する都市との地域間格差といった状況を打ち破り、地域の個性を最大限に発揮しながら、住民と協働のまちづくりを進め、誇りと愛着の持てる、力強く生き生きとした地方自治の実現に向け、財政の効率的運用と健全財政を基本に、町職員一体となった創意と工夫による「みんなで創る明日のかみかわ」を基調に「住民が主役の誇れるまち」「みんなでささえあう協働のまち」「健全な行財政の運営による自立したまち」の3つの基本目標に向かって活力と魅力あるまちづくりをめざして努力を続けていきます。

平成23年3月

上川町長 佐藤 芳治

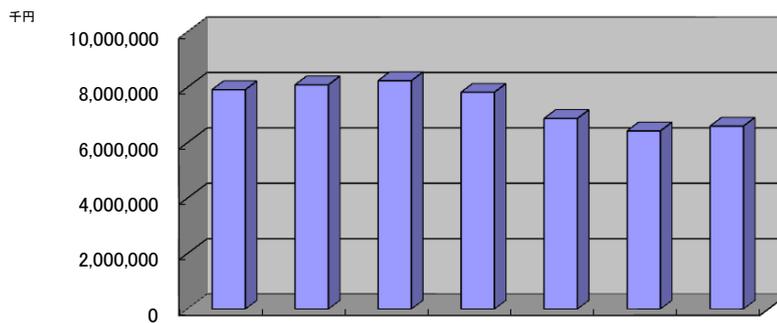
# 平成23年度上川町予算

平成23年度の当初予算の概要についてお知らせをします。

上川町の平成23年度の予算額は、一般会計予算は、44億3,600万円、「特別会計予算」そして、「公営企業会計予算」を合わせ、66億180万1千円（前年度予算比較 1億7,055万円増、2.6%増）となりました。

町全体の予算規模の推移としては、土地区画整理事業やその関連事業としてのまちづくり交付金事業の実施などにより平成19年度まで増加傾向にありましたが、事業の進捗に伴い予算規模も減少傾向となっていました。平成23年度予算は、旭ヶ丘地区活性化事業、医師及び教員住宅建設事業、都市計画関係整備事業などの実施により増加することとなりました。

予算規模の推移



17年度 18年度 19年度 20年度 21年度 22年度 23年度  
 ※平成20年度は当初予算が骨格予算のため、第1回補正予算後で比較しています。

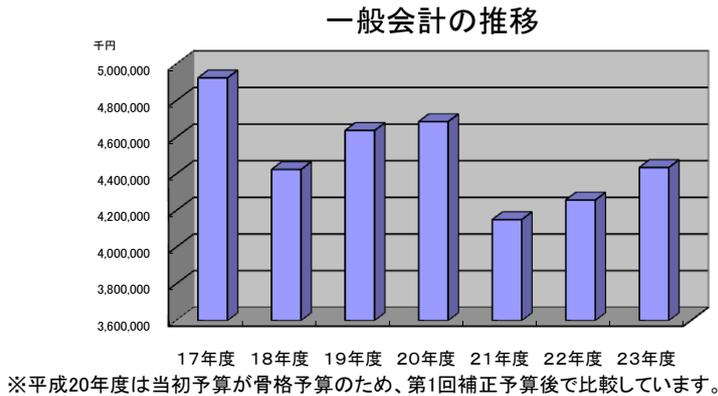
## 平成23年度上川町予算総括表

会 計 名	平成23年度予算額	平成22年度予算額	比 較
一般会計	44億3,600万円	42億5,800万円	1億7,800万円
特別会計合計	19億5,786万円	19億6,739万円	△953万円
国民健康保険事業特別会計	5億5,698万2千円	5億5,797万1千円	△ 98万9千円
老人保健事業特別会計	0千円	9万4千円	△ 9万4千円
後期高齢者医療事業特別会計	5,637万5千円	5,415万6千円	221万9千円
介護保険事業特別会計	4億7,857万9千円	4億5,824万円	2033万9千円
町立診療所事業特別会計	3億7,595万2千円	3億2,157万3千円	5437万9千円
介護老人保健施設事業特別会計	1億5,779万9千円	1億4,327万9千円	1452万円
土地区画整理事業特別会計	2,750万円	1億1,036万6千円	△ 8286万6千円
公共下水道事業特別会計	3億467万3千円	3億2,171万1千円	△ 1703万8千円
企業会計合計	2億794万1千円	2億586万1千円	208万円
水道事業会計	2億794万1千円	2億586万1千円	208万円
合 計	66億180万1千円	64億3,125万1千円	1億7,055万円

## 一般会計予算の特徴

一般会計予算の総額は44億3,600万円となり、前年度予算に比べ1億7,800万円、4.18%の増となりました。土地区画整理事業の完了に伴う繰出金の減額などがありますが、旭ヶ丘地区活性化事業として地域資源活用交流促進施設の建設やフォレストガーデンの整備事業などで6,649万2千円、過疎地における住環境の整備を行うことにより医師や教員などの人材確保のための住宅建設事業に7,780万3千円の増となったのが大きな要因となっています。

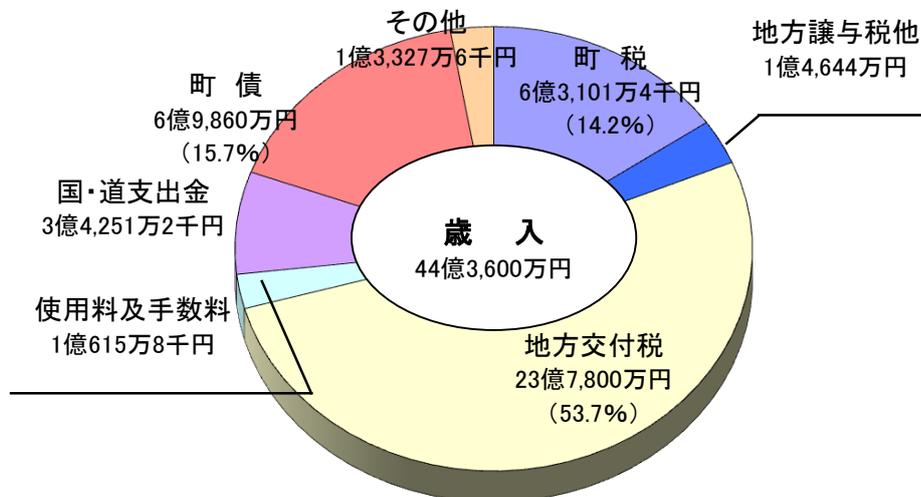
そのほかに今年度の主な事業として、層雲峡・大雪山写真ミュージアム事業(旧層雲峡小学校跡)、層雲峡温泉に対する観光客誘致対策や活性化イベントに対する補助の実施、観光プロモーションDVDの作成、北1条線道路改良や東2丁目通エレベーター設置、南町公園整備事業などを実施していきます。しかし、各公共施設の老朽化等により、施設改修費等の支出も増えてきていることから、「行政改革大綱推進計画」に留意し、財政運営の安定化のため、人件費、物件費の経費削減を行い、効率的な予算の執行に努めていきます。



### 一般会計とは

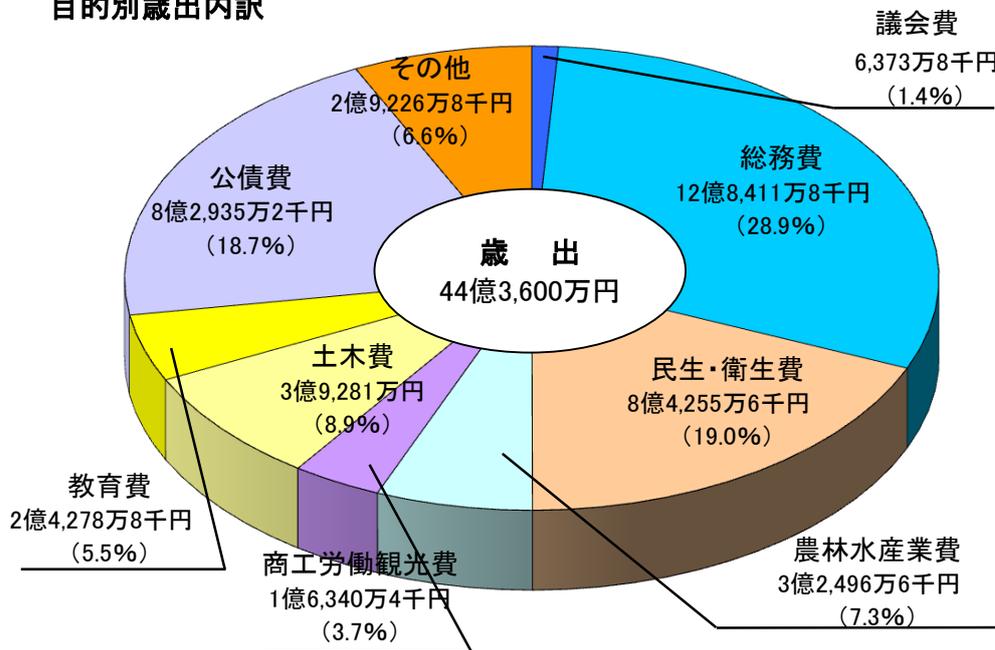
通常、上川町の予算というと、この一般会計のことを言います。一般会計とは、町の行政サービスの基本的な経費を計上している会計で、福祉や教育、道路の整備、産業の振興などさまざまな分野の仕事を行うための会計です。主な収入は、町税や国、道の支出金のほか地方交付税などです。

歳入では、町税では、個人町民税は温暖な気候に恵まれ作柄も好調であったことから農業所得の伸びも期待するところですが、反して町経済の落ち込みには追い付かず、前年度予算比較では8.26%減、景気低迷の中、観光客単価の減少により法人町民税（前年度予算比較17.2%減）、町たばこ税（同10.1%減）で大きく落ち込み、全体では前年度予算比較で3.6%の減となっています。地方交付税は、人口の減少などもあり普通交付税と臨時財政対策債を合わせた実質的な交付額を前年度予算比較2.2%減で見込んでいます。国・道支出金は社会資本整備総合交付金の増などにより8.5%増、町債（臨時財政対策債除く。）は、旭ヶ丘地区活性化事業、住宅建設事業などにより85.5%増額となっています。

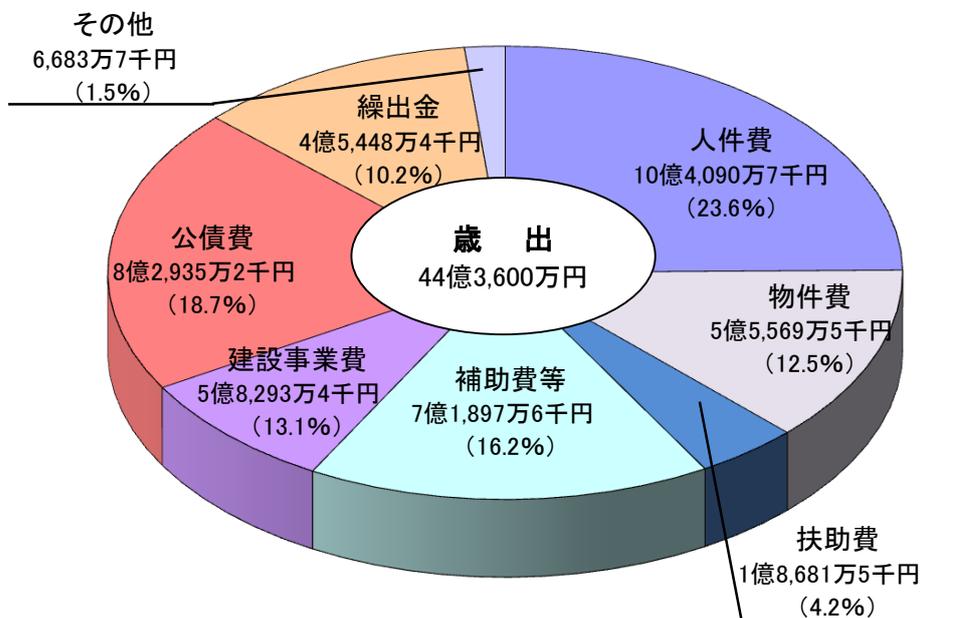


歳出では、人件費が退職手当負担金の精算金の減により6.5%の減、物件費は火葬場管理委託やプロモーションDVD作成などで3.4%の増、扶助費は子ども手当及び各扶助費の増により5.2%の増、建設事業費は旭ヶ丘活性化事業や医師及び教員住宅の建設などにより61.1%の増、また、補助費等は社会福祉協議会、商工観光事業に対する各種補助の増等により2.83%の増、公債費はかみんぐホールなどの償還が終了したことなどにより4.7%の減、繰出金では町立診療所特別会計と下水道特別会計への繰出金の増により6.1%の増となっています。

### 目的別歳出内訳



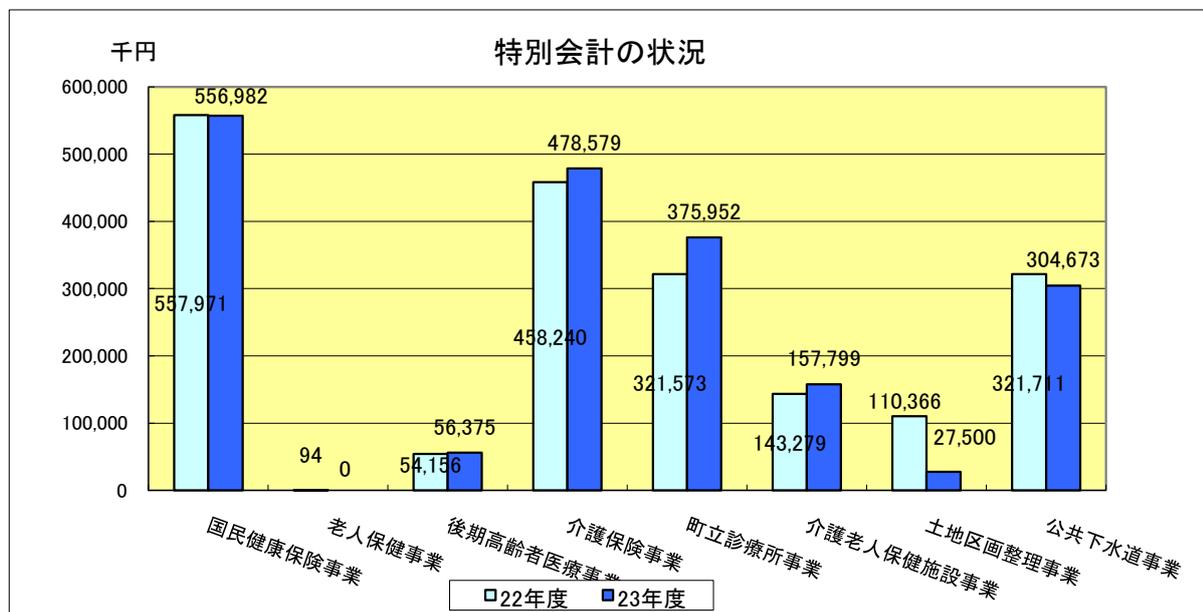
### 性質別歳出内訳



## 特別会計予算の特徴

老人保健特別会計が事業終了し平成22年で会計を廃止したため、上川町の特別会計は7つになりました。

特別会計の予算総額は19億5,786万円で前年度予算額に比べ、953万円、0.5%の減額となりました。国民健康保険上川町立診療所事業、介護保健事業、介護老人保健施設事業において増額しており、一方で土地区画整理事業（75.1%減）と公共下水道事業（5.3%減）において事業費が大きく減少しています。



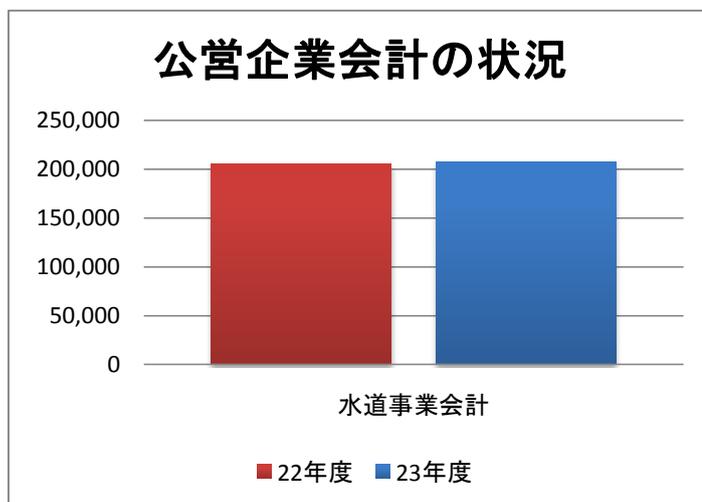
### 特別会計とは

特別会計とは、特定の目的のための会計で、国民健康保険税などの特定の収入があり、一般会計とは区分し、収入・支出を処理する会計です。

## 公営企業会計予算の特徴

上川町の公営企業会計は、水道事業会計があります。

水道事業会計の予算は、2億794万1千円で前年度当初予算額と比べ、208万円の増額となりました。



### 企業会計とは

公営企業は、主にその事業の収益で経費を賄って運営している事業の会計をいいます。

### 積立金現在高（一般会計）

平成22年度末の積立金の現在高見込は、9億8,180万8千円で、平成23年度末の見込額は、各目的基金の一般会計への繰入などの結果、9億1,549万9千円で、平成22年度末から6,630万9千円の減額となる見込みです。

基金名		平成23年度末見込額	平成22年度末見込額	比較
財政調整基金		4億3,706万1千円	4億3,684万8千円	21万3千円
減債基金		3億1,044万6千円	3億1,976万6千円	△ 932万円
その他 特定目的 基金	ふるさと創生基金	634万3千円	634万1千円	2千円
	地域福祉基金	4,947万円	6,930万6千円	△ 1,983万6千円
	公共施設整備基金	1億765万4千円	1億4,462万5千円	△3,697万1千円
	ふるさと応援基金	452万5千円	492万2千円	△ 39万7千円
計		9億1,549万9千円	9億8,180万8千円	△ 6,630万9千円

※財政調整基金～予期しない収入の減少や不時の歳出増加などに備え、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うために、財源の余裕のある年度に積み立てるお金です。

※減債基金～公債費の償還を計画的に行うための資金を積み立てる目的で設けられているものです。

※その他特定目的基金～特定の目的のため資金を積み立てるものです。

### 地方債現在高の状況

自治体の予算では、その年度に使うお金は、その年度の収入で賄うことを基本としていますが、その年度の収入では多額の費用がかかる公共事業などを行うことがむずかしくなりますので、自治体でも必要な資金を借り入れることができる制度が設けられています。この制度が地方債です。道路や学校などの施設整備は、その恩恵を現在の住民ばかりでなく、世代を超えて長く受ける施設です。世代間の負担を公平にするという意味でも、地方債の発行による資金確保を行っています。

平成22年度末の地方債の現在高見込は、全ての会計をあわせて100億3,295万7千円で、平成23年度末の見込額は、平成23年度中の返済や旭ヶ丘活性化事業などに伴う借り入れなどにより、101億4,835万9千円で、平成22年度末より1億1,540万2千円の増額となる見込みです。

基金名	平成23年度末見込額	平成22年度末見込額	比較
一般会計	76億716万9千円	75億1,922万1千円	8,794万8千円
町立診療所事業特別会計	4,740万円	770万円	3,970万円
土地区画整理事業特別会計	2,096万円	2,145万7千円	△ 49万7千円
公共下水道事業特別会計	20億7,147万8千円	21億1,332万6千円	△ 4,184万8千円
水道事業会計	4億135万2千円	3億7,125万3千円	3,009万9千円
計	101億4,835万9千円	100億3,295万7千円	△ 1億1,540万2千円



# 事業別の予算説明

「第9次上川町総合計画」の第4年次目になります。「第9次上川町総合計画」の基本理念「一人ひとりが主役のまちづくり」、「心の豊かさを追求するまちづくり」、「広域的な視野に立ったまちづくり」に基づき、『自然と調和した未来“小さくても「夢・希望・誇り」に満ちた上川”』をめざしたまちづくりを推進していきます。「第9次上川町総合計画」の6つのまちづくり大綱の区分により一般会計の事業内容をご紹介します。

**説明書の見方**

「第9次上川町総合計画」のまちづくり大綱  
 「第9次上川町総合計画」の基本目  
 23年度予算額  
 前年度予算

1. 健やかで心ふれあうまちづくり

(1) 保健対策の充実

● 予防接種事業

事業名 保健福祉課健康増進グループ 246万円 (205万円) ○

事業内容 感染症の予防や流行を防ぐため、3種混合、風疹・麻疹、ポリオワクチンなどの予防接種を行います。

事業に係る財源の内

財源内訳	
インフルエンザ予防接種国保負担金	32万円
町の一般財源	214万円

前年度予算との比較

※ 前年度予算との比較については、○=前年度より増額、◇=前年度同額、▲=前年度より減額、☆=新規事業 ▼=事業廃止です。

## 1. 健やかで心ふれあうまちづくり 6億5,979万円 (5億9,717万円) ○

町に暮す人々の健康や、生涯を通じた福祉支援体制を確保し、だれもが安心して、やすらぎのある生活を送れることが、住み良いまちづくりの条件です。日々の生活を通じた健康づくり、生きがいを支援する一方で、保健・医療・福祉サービスの充実に努め、良質で均一なサービス提供体制の向上を図り、一人ひとりが思いやりを持って、互いにささえあうまちづくりを進めていきます。

### (1) 保健対策の充実 2,561万円 (2,216万円) ○

町民が生涯にわたり心身ともに健康で安心して生活を送るためには、一人ひとりが自らの健康管理に関心をもち、意識することが重要です。生活習慣病予防に主眼を置いた特定健診・特定保健指導などの円滑な実施に努め、がん検診、健康相談、健康教育、訪問指導、栄養指導など町民の健康づくり事業の推進に取り組んでいきます。

また、妊婦健診の充実、妊産婦・乳幼児などの母子保健の推進に努めるとともに、子宮頸がんなどの予防接種事業の充実も図っていきます。

#### ● 福祉会館管理経費 保健福祉課健康増進グループ 861万円 (1,042万円) ▲

平成23年度当初予算書ページ：68・69

福祉会館(保健センター)の燃料費や施設管理委託などの維持管理を行う経費です。

財源内訳	
道からの補助金	5万円
福祉会館使用料	2万円
町の一般財源	854万円

#### ● 各種がん検診事業 保健福祉課健康増進グループ 383万円 (329万円) ○

平成23年度当初予算書ページ：68・69

がんの早期発見と早期治療ため胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳房がんや前立腺がんの検診を行う事業です。

財源内訳	
国からの補助金	17万円
後期高齢者医療広域連合からの補助金	10万円
町の一般財源	356万円

●**予防接種事業** 保健福祉課健康増進グループ 783万円 (278万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：68・69

感染症の予防や流行を防ぐため、インフルエンザ、3種混合、風疹・麻疹、ポリオワクチンなどの予防接種を行う事業です。子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌の予防接種に対する補助を行います。

財源内訳	
道からの補助金	220万円
インフルエンザ予防接種国保負担金	18万円
町の一般財源	545万円



●**妊婦健診** 保健福祉課健康増進グループ 176万円 (185万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：68・69

母胎と胎児の健康を維持するため、妊婦健診の助成（14回分）を行う事業です。

財源内訳	
道からの補助金	50万円
町の一般財源	126万円

●**その他保健対策事業**

乳幼児健診事業	保健福祉課健康増進グループ	56万円	(55万円)	○
健康検診事業	保健福祉課健康増進グループ	18万円	(39万円)	▲
肝炎ウイルス検査事業	保健福祉課健康増進グループ	10万円	(23万円)	▲
エキノコックス血清検査事業	保健福祉課健康増進グループ	4万円	(3万円)	○
保健推進委員協議会事業	保健福祉課健康増進グループ	0万円	(3万円)	▲
保健事業関係経費	保健福祉課健康増進グループ	270万円	(259万円)	○

**(2) 医療及び介護施設の充実** 1億7,750万円 (1億4,200万円) ○

医療及び介護サービスの安定的な提供と経営の健全化を図るため、北海道家庭医療学センターと連携し、町民の「かかりつけ医」、「介護施設」としての役割を担うとともに安定的な事業運営に努めています。

本年度からは、医師が4名体制となりますので、外来待ち時間の緩和、訪問診療の充実、保健・介護関係者との連携などにより、住民サービスの向上を図り、地域に根ざした医療及び介護環境の充実に努めていきます。

●**国民健康保険町立診療所特別会計繰出金** 上川医療センター 1億5,400万円 (12,500万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：68・69

町立診療所を運営していくための町からの繰出金です。ことしの町立診療所事業では、電子カルテの導入のほか、玄関スロープ、冷房設備、浴室、トイレなどの施設整備を実施していきます。

財源内訳	
道からの補助金	2,294万円
町の一般財源	1億3,106万円



●**介護老人保健施設事業特別会計繰出金** 上川医療センター 2,350万円 (1,700万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：58・59

町立診療所に併設をする介護老人福祉施設を運営していくための町からの繰出金です。

財源内訳	
道からの補助金	866万円
町の一般財源	1,484万円

**(3) 地域福祉の充実**

1,600万円 (700万円) ○

地域社会における相互扶助の充実と生活基盤の確立が強く求められていることから、町内自治会を中心とした小地域ネットワークの充実を図るとともに、心のふれあう温かい地域社会を築くために、住民ニーズに沿った福祉活動を推進していきます。

また、社会福祉協議会、介護保険施設など地域福祉の担い手である福祉関係団体との連携を強化するとともに、必要な支援に努めます。

●福祉灯油助成事業

保健福祉課介護福祉グループ 278万円 (247万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：54・55

冬期間の生活に影響を及ぼす灯油価格の変動が、低所得世帯の家計を圧迫する状況になっていることから、その経済的負担を軽減するため、灯油購入に係る費用の一部(800分)を助成する事業です。

財源内訳	
道からの補助金	50万円
町の一般財源	228万円

●民生委員児童委員協議会活動事業

保健福祉課介護福祉グループ 236万円 (236万円) ◇  
平成23年度当初予算書ページ：54・55

地域の身近な相談員として活動をしている民生委員・児童委員の研修等の活動を支援するため、協議会に対し交付金を交付する事業です。

財源内訳	
道の負担金	154万円
町の一般財源	82万円

●社会福祉協議会運営費事業

保健福祉課介護福祉グループ 996万円 (125万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：54・55

安心して暮らせるまちづくりのため、地域に根ざした福祉活動を推進する社会福祉協議会に対し補助を行う事業です。

財源内訳	
地域福祉基金からの繰入金	996万円

●その他地域福祉事業

民間在宅福祉支援事業	保健福祉課介護福祉グループ	57万円	(57万円)	◇
社会福祉総務管理経費	保健福祉課介護福祉グループ	24万円	(26万円)	▲
戦没者慰霊追悼式事業	保健福祉課介護福祉グループ	6万円	(6万円)	◇
遺族会運営費事業	保健福祉課介護福祉グループ	3万円	(3万円)	◇

**(4) 子育て環境の充実**

10,109万円 (9,589万円) ○

急速に進行する少子化の中で、少しでも子どもを産み育てやすい環境を整えていくために、国や道と連携し情報提供や相談体制の充実を図り、「上川町次世代育成支援対策推進行動計画」に基づき、実効性のある子育て支援策を推進していきます。

また、社会問題となっております児童虐待など子どもの育成に関わる多種多様な課題につきましては、子育て支援に係る関係者と連携を図り、適切かつ迅速に各種課題の解消に努めていきます。

保育サービスは、中央保育所を中心に子育て支援センターの活動を合せ、育児や子育ての支援に努めていきます。

また、子育て支援センターについて、福祉会館和室を改修し、快適な環境の充実を図ります。

●子ども手当事業

保健福祉課介護福祉グループ 5,429万円 (4,344万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：64・65

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するために、国が平成22年度から実施している子ども手当の事業費です。支給対象は中学校修了前の子どもの保護者です。

財源内訳	
国の負担金	4,249万円
道の負担金	590万円
町の一般財源	590万円

●保育所関係経費

中央保育所 3,320万円 (3,451万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：64・65

保護者等が仕事などにより、家庭で保育できない乳児・幼児を保育する保育所の運営経費です。

財源内訳	
保育料	624万円
ふるさと応援基金繰入金	19万円
給食材料費職員負担分など	81万円
町の一般財源	2,596万円



●乳幼児医療費助成事業

保健福祉課医療給付グループ 560万円 (500万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：56・57

乳幼児の健やかな成長と保健の向上のため、小学校就学前の乳幼児に対し医療費の一部を助成する事業です。(入院については小学生終了までの助成です。所得制限などの要件があります。)

財源内訳	
道からの補助金	228万円
高額医療費の医療保険者負担分	5万円
町の一般財源	327万円



●ひとり親家庭等医療費助成事業

保健福祉課医療給付グループ 222万円 (265万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：56・57

ひとり親家庭の生活安定と保健の向上のため、ひとり親家庭などの母や父と児童に対し医療費の一部を助成する事業です。(所得制限などの要件があります。)

財源内訳	
道からの補助金	75万円
高額医療費の医療保険者負担分	20万円
町の一般財源	127万円

●母子通園センター設置事業

保健福祉課介護福祉グループ 247万円 (256万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：64・65

発達に不安や心配がある子どもに対し、子どもの発達に合わせた遊びを中心に療育を行い、成長を促すため設置をされている母子通園センター(当麻町)の運営経費に対する負担を行う事業です。

財源内訳	
町の一般財源	247万円

●支援センター事業

中央保育所 197万円 (195万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：64・65

子育てに対する情報の提供、相談や豊かな子育てをするための事業を行うため、子育て支援センターを開設し、運営する事業です。整備された保健センター2階で開設されるようになります。

財源内訳	
国からの補助金	99万円
ふるさと応援基金からの繰入金	2万円
町の一般財源	96万円

●出産祝金

保健福祉課介護福祉グループ 110万円 (180万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：64・65

次代の社会を担う子どもの健全な育成を図るため、3人目以降の子どもの出産時に祝金を支給する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	110万円

●その他子育て環境事業

母子通園センター通所交通費助成事業	保健福祉課介護福祉グループ	12万円	(16万円)	▲
児童福祉総務管理経費	保健福祉課介護福祉グループ	11万円	(10万円)	○
児童手当事業	保健福祉課介護福祉グループ	1万円	(372万円)	▲

## (5) 高齢者福祉の充実

4,401万円 (4,602万円) ▲

高齢化率が年々上昇する中で、高齢者が生きがいを感じながら健康に暮らすことは、活力あるまちづくりにおいて重要な課題であり、その環境づくりが求められています。

「第4期上川町高齢者保健福祉計画及び上川町介護保険事業計画」に基づき、高齢者が住みなれた地域で安心して生活を送ることができるよう、福祉関係団体との連携を深めながら、生きがいくり・生活支援などの高齢者福祉の充実を図り、次期介護保険料との関係も含め、計画の見直しに取り組みます。

介護保険事業につきましては、高齢者のニーズに合わせた介護サービスや介護予防を重視したサービスなどの充実に努めていきます。

### ●社会福祉センター管理経費

保健福祉課介護福祉グループ

891万円 (890万円) ○

平成23年度当初予算書ページ：58・59

社会福祉センター（ふれあいセンター）の燃料費や施設管理委託などの維持管理を行う経費です。

#### 財源内訳

町の一般財源 891万円

### ●地域ケア対策事業

保健福祉課介護福祉グループ

838万円 (851万円) ▲

平成23年度当初予算書ページ：60・61

社会福祉協議会に家事援助サービス（ホームヘルパー派遣）や電話サービス（安否確認と電話相談）などの事業を実施する経費を交付する事業です。

#### 財源内訳

町の借入金 830万円  
町の一般財源 8万円

### ●老人福祉施設措置費事業

保健福祉課介護福祉グループ

575万円 (781万円) ▲

平成23年度当初予算書ページ：60・61

65歳以上の高齢者で身体上、精神上、環境上、経済上の理由で、家庭で養護を受けることがむずかしい方が、入居できる養護老人ホームの入居者の生活費などを負担する事業です。

#### 財源内訳

入所者費用徴収金 50万円  
町の一般財源 525万円

### ●特別養護老人ホーム大雪荘建設借入金事業

保健福祉課介護福祉グループ

504万円 (528万円) ▲

平成23年度当初予算書ページ：54・55

特別養護老人ホーム大雪荘の建設時借入金の元金返済に対する補助を行う事業です。

#### 財源内訳

地域福祉基金繰入金 504万円

### ●かみかわ福寿園運営費事業

保健福祉課介護福祉グループ

485万円 (496万円) ▲

平成23年度当初予算書ページ：54・55

特別養護老人ホーム大雪荘などを運営するかみかわ福寿園の運営に対する補助を行う事業です。

#### 財源内訳

地域福祉基金繰入金 485万円

### ●社会福祉法人等利用者負担軽減事業

保健福祉課介護福祉グループ

163万円 (185万円) ▲

平成23年度当初予算書ページ：60・61

介護保険サービスの利用者の負担軽減を図るため、町民税非課税世帯で一定の所得要件に該当する方を対象に、介護保険サービスの利用者負担額を軽減する事業です。

#### 財源内訳

道からの補助金 116万円  
町の一般財源 47万円



●高年齢者等介護予防・生活支援事業 保健福祉課介護福祉グループ 157万円 (180万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：60・61

介護予防と自立した生活を確保するため、ひとり暮らしの高齢者などを対象に、除雪サービス、生活支援ショートステイや外出支援サービスを提供する事業です。

財源内訳	
サービス利用者負担金	6万円
町の一般財源	151万円

●長寿祝い金 保健福祉課介護福祉グループ 174万円 (143万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：60・61

多年にわたり社会の発展に寄与してきた高齢者に対して、感謝の意を表し長寿のお祝いとして、数え年77歳、88歳、99歳と100歳以上の高齢者に、長寿祝い金を支給する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	174万円



●高年齢者事業団運営費事業 保健福祉課介護福祉グループ 181万円 (143万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：60・61

高齢者が地域社会の活動と密接な関係を保ちながら、経験と能力を生かした働く機会を確保するため活動している高年齢者事業団に対し、活動経費の補助を行う事業です。

財源内訳	
町の一般財源	181万円

●高年齢者福祉タクシー料金等助成事業 保健福祉課介護福祉グループ 139万円 (141万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：60・61

高齢者の積極的な社会参加と健康の維持増進を図るため、町民税が非課税か均等割課税の75歳以上の高齢者に対し、タクシー乗車券又はバス乗車カード(1人2,400円分)を交付する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	139万円

●その他高年齢者福祉事業

訪問看護ステーション設置事業	保健福祉課介護福祉グループ	70万円	(70万円)	◇
老人クラブ運営費事業	保健福祉課介護福祉グループ	62万円	(62万円)	◇
緊急通報装置貸与事業	保健福祉課介護福祉グループ	33万円	(29万円)	○
介護用品費助成事業	保健福祉課介護福祉グループ	43万円	(29万円)	○
寝たきり老人等介護手当事業	保健福祉課介護福祉グループ	36万円	(24万円)	○
健康と長寿を祝う会実行委員会交付金事業	保健福祉課介護福祉グループ	20万円	(20万円)	◇
高齢者陶芸教室事業	保健福祉課介護福祉グループ	18万円	(18万円)	◇
離島等地域利用者負担軽減措置費事業	保健福祉課介護福祉グループ	6万円	(5万円)	○
老人福祉総務管理経費	保健福祉課介護福祉グループ	6万円	(6万円)	◇
老人医療事業	保健福祉課医療給付グループ	0万円	(1万円)	▲

**(6) 障がい者（児）福祉の充実**

1億1,571万円 (1億1,073万円) ○

障がい者などが、その能力や適正に応じて自立した生活を送ることができるよう、障がいの種別に関係なく、障がい者と健常者が互いにささえあう環境づくりが推進されています。

障がい者などが社会の一員として地域で安心して暮らすことができるよう「上川町障がい者福祉計画」に基づき、住みやすい環境づくり、就労支援・相談支援体制の充実、情報提供の整備など、よりきめ細かなサービスの提供に努めています。

**●障害福祉サービス費事業**

保健福祉課介護福祉グループ

8,439万円

(8,343万円) ○

平成23年度当初予算書ページ：56・57

障害者自立支援法に基づくホームヘルプサービスや施設入所支援などの介護給付、自立訓練やグループホームなどの訓練等給付などの障害福祉サービスを提供する事業です。この事業では、これらのサービスに係る利用者負担以外の費用について負担します。

財源内訳	
国の負担金	4,220万円
道の負担金	2,110万円
町の一般財源	2,109万円

**●重度心身障害者医療費助成事業**

保健福祉課医療給付グループ

872万円

(787万円) ○

平成23年度当初予算書ページ：56・57

心身障害者家庭の福祉増進を図るため、重度心身障害者やその扶養者に対して、医療費の一部を助成する事業です。(所得制限などの要件があります。)

財源内訳	
道からの補助金	319万円
高額医療費の医療保険者負担分	200万円
町の一般財源	353万円

**●事業運営安定化事業**

保健福祉課介護福祉グループ

538万円

(482万円) ○

平成23年度当初予算書ページ：56・57

旧身体障害者更生施設などの特定旧法指定施設や身体障害者小規模通所授産施設などの精神障害者社会復帰施設等が、療養介護事業所などの障害福祉サービス事業等へ移行した場合に、新体系移行前の報酬水準を基準とした助成を行うことにより、新体系への移行を促進するとともに平成18年4月から施行された障害者自立支援法によって、激変を受けた障がい者施設の事業運営が円滑に進むよう支援する事業です。

財源内訳	
道の補助金	403万円
町の一般財源	135万円

**●特定障害者特別給付費事業**

保健福祉課介護福祉グループ

282万円

(302万円) ▲

平成20年度当初予算書ページ：56・57

所得の低い障がい者が入所施設を利用する場合に、少なくとも一定額の生活費が手元に残るように、食費や光熱水費などの実費負担の一部を軽減する事業です。

財源内訳	
国の負担金	141万円
道の負担金	70万円
町の一般財源	71万円

**●地域生活支援事業**

保健福祉課介護福祉グループ

444万円

(291万円) ○

平成23年度当初予算書ページ：56・57

この事業は、地域で生活する障がい者の日常生活を支援する事業です。移動支援事業や日常生活用具給付事業などのサービスを提供します。

財源内訳	
国の補助金	121万円
道の補助金	60万円
町の一般財源	263万円

●障害者自立支援医療費給付事業

保健福祉課介護福祉グループ  
平成23年度当初予算書ページ：56・57

223万円

(134万円) ○

障がい者の心身の軽減を図り、自立した日常生活や社会生活を営むために必要な医療を提供する事業です。(利用者負担は医療費の原則1割ですが、所得に応じて自己負担額の上限が決められています。)

財源内訳	
国の負担金	111万円
道の負担金	56万円
町の一般財源	56万円

●障害者補装具費給付事業

保健福祉課介護福祉グループ  
平成23年度当初予算書ページ：56・57

100万円

(100万円) ◇

障がいにより失われた身体機能の補完や代替するための用具(補聴器、義手、義足、車椅子など)の購入費、修理費を支給する事業です。

財源内訳	
国の負担金	50万円
道の負担金	25万円
町の一般財源	25万円



●その他障がい者(児)福祉事業

難病者援護金事業	保健福祉課介護福祉グループ	84万円	(84万円)	◇
通所サービス利用促進事業	保健福祉課介護福祉グループ	62万円	(65万円)	▲
心身障害者等施設通所交通費助成	保健福祉課介護福祉グループ	102万円	(63万円)	○
サービス利用計画作成費事業	保健福祉課介護福祉グループ	20万円	(32万円)	▲
重度心身障害者福祉タクシー料金助成事業	保健福祉課介護福祉グループ	41万円	(25万円)	○
腎臓機能障害者交通費助成	保健福祉課介護福祉グループ	30万円	(20万円)	○
事務処理安定化支援事業	保健福祉課介護福祉グループ	9万円	(17万円)	▲
障害者自立支援法施行円滑化事務等特別支援事業	保健福祉課介護福祉グループ	1万円	(8万円)	▲
新事業移行促進事業	保健福祉課介護福祉グループ	4万円	(3万円)	○
心身障害福祉管理経費	保健福祉課介護福祉グループ	320万円	(317万円)	○

(7) 社会保障制度の健全運営

1億7,987万円 (1億7,337万円) ○

国民健康保険事業は、高齢者など疾病にかかりやすい被保険者が多く、医療費が増加傾向にあること、経済状況の低迷により安定的な国民健康保険税の確保が困難なことなどから、運営は極めて厳しく、一般会計からの支援が必要な状況となっています。一層の医療費の適正化に努めるとともに、経済状況に配慮した受益者負担の公正化などに取り組み、国保事業の健全かつ安定した運営を図ります。

また、被保険者の健康増進や医療費の抑制を図るため、特定健診・特定保健指導などの保健事業の推進に努めていきます。

後期高齢者医療事業につきましては、国の医療制度の動向を注視しながら、丁寧な住民周知と適正な執行に努めます。

●後期高齢者医療事業費

保健福祉課医療給付グループ  
平成23年度当初予算書ページ：60・61

7,757万円

(7,438万円) ○

後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者を対象にした医療制度です。保険者である北海道広域連合に対する町の負担金や後期高齢者医療事業特別会計に対する繰出金などの経費です。

財源内訳	
道の負担金	1,407万円
受託事業収入	58万円
町の一般財源	6,292万円

●介護保険事業特別会計繰出金

保健福祉課介護福祉グループ  
平成23年度当初予算書ページ：58・59

6,541万円

(6,263万円) ○

介護が必要な高齢者などにサービスを提供する介護保険事業に対する町の負担分の繰出金です。

財源内訳	
町の一般財源	6,541万円

●国民健康保険事業特別会計繰出金

保健福祉課医療給付グループ

3,689万円

(3,636万円) ○

平成23年度当初予算書ページ：58・59

国民健康保険事業に対する町の負担分などの繰出金です。

財源内訳	
国の負担金	138万円
道の負担金	931万円
町の一般財源	2,620万円

## 2. 安全・安心で環境にやさしいまちづくり

6億2,563万円 (6億2,575万円) ▲

すべての住民が快適な生活を営むため、道路、住宅、上下水道、公園などの社会資本整備を図るとともに、既存施設の効率的な利用と維持管理を進めます。

自然災害や交通災害などのさまざまな災害から住民を守り、安心して生活することができる環境をつくるため、消防・防災体制を充実していきます。

また、快適・利便性を向上させる一方で、各種災害、防犯などのさまざまな危機管理体制を確立し、安全・安心なまちづくりを進めていきます。

### (1) 住宅環境の充実

919万円 (847万円) ○

快適な地域生活を送るため、居住環境や地域環境に十分配慮していきます。公営住宅長寿命化事業などを実施していきます。

●公営住宅ストック総合改善(長寿命化)事業 企画総務課財政グループ 550万円 (550万円) ◇  
平成23年度当初予算書ページ：94・95

予防保全的な維持管理や耐久性の向上を図る改善等を計画的な実施することにより、既存公営住宅の長寿命化を図る事業です。ことしは大雪団地3棟6戸の屋根の葺替えを行います。

財源内訳	
国からの補助金	236万円
町の借入金	280万円
町の一般財源	34万円



### ●住宅管理経費

企画総務課財政グループ 269万円 (237万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：94・95

公営住宅の修繕料などの維持管理経費です。

財源内訳	
国からの補助金	17万円
公営住宅使用料	252万円

### ●融雪槽等設置事業

建設水道課水道管理グループ 100万円 (60万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：88・89

冬期間における克雪対策と住環境の改善を図るため、町民が設置する融雪槽などに対し助成を行う事業です。ことしの助成対象件数は5件です。

財源内訳	
町の一般財源	100万円

### (2) 上下水道の充実

1億3,882万円 (1億2,469万円) ○

水道事業につきましては、施設の機器更新時期を迎えており、本年度から順次更新に着手し、安全でおいしい水の安定供給に努めます。

下水道事業につきましては、未普及地区解消のため、管渠工事を実施するとともに、上川終末処理場施設の長寿命化計画の調査に着手していきます。

### ●公共下水道事業特別会計繰出金

建設水道課水道管理グループ 1億3,330万円 (1億1,880万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：92・93

公共下水道事業に対する繰出金です。ことしの公共下水道事業では、道路改良工事に合わせた下水道污水管工事、上川終末処理場長寿命化計画の策定のなどを行います。

財源内訳	
町の一般財源	1億3,330万円

### ●水道事業会計負担金・出資金

建設水道課水道管理グループ 552万円 (589万円) ▲  
平成23年度当初予算書ページ：126・127

水源開発対策借入金の償還に伴う水道事業に対する町の負担金などです。ことしの水道事業では、花園町北1条道路改良工事に伴う水道配水管の布設替工事や浄水場などの計装設備の改修工事など行います。

財源内訳	
町の一般財源	552万円

**(3) 消防・救急体制の充実**

2億7,566万円 (2億8,222万円) ▲

消防は、災害から町民の生命、財産を守り、安全で安心して暮らすことのできる地域社会をつくる任務を担っており、自然災害をはじめとする各種災害に適切に対応できるよう消防体制の強化を図ります。  
 また、焼死事故防止のため住宅用火災警報器の設置促進を図り、町民の防火意識の高揚に努めるとともに、女性消防団員による防火訪問の実施など、きめ細かな予防活動を進めていきます。  
 さらに、層雲峡地区の災害対応の拠点となる層雲峡出張所庁舎改築に向け実施設計を進めます。  
 救急業務につきましては、業務の増加に伴い、救急救命士の増員、救急隊員の技術向上に努めます。

●消防経費負担金事業

企画総務課財政グループ 2億7,547万円 (2億8,203万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：96・97

上川中部消防組合の上川消防署と層雲峡出張所の人件費などの運営経費や消防団に係る経費などについての負担金です。ことしは、層雲峡出張所の改築に係る実施設計などを行います。



財源内訳	
町の借入金	1,150万円
町の一般財源	2億6,397万円

●小中学校等AED設置事業

教育委員会学校教育グループ 19万円 (19万円) ◇  
 平成23年度当初予算書ページ：98・99、118・119

上川小学校、上川中学校と総合体育館などに設置しているAED（自動体外除細動器）の賃借料です。

財源内訳	
町の一般財源	19万円

※ AED(自動体外式除細動器)は、突然心停止状態に陥った時、心臓に電気ショックを与えて、正常な状態に戻す、誰にでも簡単に取り扱える医療機器です。

**(4) 防災危機管理体制の充実強化**

631万円 (380万円) ○

防災体制の充実と地域防災計画に基づく防災施設等の整備を図るため、本年度は役場庁舎の耐震診断を行います。  
 また、砂防・治山事業につきましては、関係機関との連携を図り事業促進を進めていきます。

●住宅・建築物耐震対策事業

建設水道課技術グループ 580万円 (320万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：88・89

公共施設などの耐震対策を行う事業です。ことしは住民センター（役場庁舎）の耐震診断を行います。

財源内訳	
国からの補助金	139万円
町の一般財源	441万円

●その他防災危機管理体制事業

道北地方山岳遭難防止対策事業	産業経済課商工観光グループ	25万円	(25万円) ◇
防災関係経費	企画総務課企画グループ	11万円	(20万円) ▲
道路橋梁災害復旧事業	建設水道課技術グループ	15万円	(15万円) ◇

**(5) 交通安全・防犯の推進**

1,256万円 (1,094千円) ○

上川町安全安心まちづくり条例に基づき、各関係機関・団体との連携を強化し、交通安全、防犯啓発、事故防止に努めるとともに、交通事故死ゼロに向けた取り組みと、住民意識の高揚を図り、地域・職場ぐるみでの交通安全・防犯運動を進めます。

●町内会街灯電気料助成事業

企画総務課総務グループ 81万円 (63万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：38・39

各町内会で管理をしている街灯の電気代に対し補助を行う事業です。

財源内訳	
町の一般財源	81万円

●交通安全・防犯事業

町道区画線設置事業	企画総務課総務グループ	25万円	(25万円)	◇
交差点街灯設置事業	企画総務課総務グループ	100万円	(0万円)	☆
交差点カーブミラー設置事業	企画総務課総務グループ	20万円	(0万円)	☆
上川町交通安全協会補助金事業	企画総務課総務グループ	3万円	(3万円)	◇
上川町防犯協会事業	企画総務課総務グループ	2万円	(2万円)	◇
地域安全対策関係経費	企画総務課総務グループ	1,025万円	(1,001万円)	○

**(6) 消費者生活の安定**

32万円 (3万円) ▼

消費者被害の未然防止と被害者対策のため、町広報紙などによる情報提供と消費者相談員との連携を密にし、相談体制の充実に努めるとともに、消費者生活の環境づくりに努めていきます。

●消費者生活安定事業

消費者保護対策事業	産業経済課商工観光グループ	32万円	(3万円)	▼
-----------	---------------	------	-------	---

**(7) 環境衛生の充実**

1億8,277万円 (1億9,560万円) ▲

ごみ処理につきましては、年々搬出量も減少傾向にあることから、今後においても、ごみの減量化・資源化を図り、地域住民の協力によりリサイクル運動を推進し、循環型社会の形成に努めます。

し尿処理につきましては、「大雪浄化組合」と「富良野広域連合」に搬出しておりましたが、本年度からは、「旭川市環境センター」へ全量を搬出することといたしました。

合併処理浄化槽の設置につきましては、下水道予定区域外で生活雑排水の処理をする方々を対象に、引き続き設置に係る事業費の助成を行っていきます。

●愛別町外3町塵芥処理組合事業

税務住民課住民グループ 9,645万円 (1億0,990万円) ▲  
平成23年度当初予算書ページ：66・67

愛別町、当麻町、比布町と上川町が共同でゴミ処理を行っている愛別町外3町塵芥処理組合に対する町の負担金です。

財源内訳	
町の一般財源	9,645万円

●し尿処理事業

税務住民課住民グループ 3,226万円 (3,982万円) ▲  
平成23年度当初予算書ページ：70・71

下水道に接続をしていない家庭などのし尿を処理する際の処理場に対する手数料やし尿収集運搬業務委託料などの経費です。

財源内訳	
し尿取扱手数料	1,485万円
町の一般財源	1,741万円

●一般廃棄物事業

税務住民課住民グループ 3,795万円 (3,748万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：66・67

家庭やホテルなどのゴミを収集する業務の委託料です。

財源内訳	
ゴミ収集手数料	899万円
町の一般財源	2,896万円

●上川町リサイクル等推進協議会事業

税務住民課住民グループ 376万円 (239万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：66・67

ゴミ資源の有効活用などを推進するため、ゴミの減量化や資源ゴミの回収を行っているリサイクル等推進協議会に対し活動費を交付する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	376万円



●**公衆衛生過疎対策事業** 税務住民課住民グループ 480万円 (239万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ： 66・67

公衆浴場の経営の安定を確保するため、経営に対する補助を行う事業です。

財源内訳	
町の借入金	470万円
町の一般財源	10万円

●**火葬場維持管理経費** 税務住民課住民グループ 485万円 (188万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ： 66・67

火葬場の燃料費などの維持管理の経費です。

財源内訳	
火葬場使用料	32万円
町の借入金	300万円
町の一般財源	185万円

●**再生資源回収処理事業** 税務住民課住民グループ 115万円 (114万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ： 66・67

資源ゴミを回収し処理する業務の委託料です。

財源内訳	
リサイクル資源収益金	70万円
町の一般財源	115万円

●**その他環境衛生事業**

リサイクル管理経費	税務住民課住民グループ	42万円	(40万円)	○
墓地維持管理事業	税務住民課住民グループ	33万円	(6万円)	○
環境衛生関係経費	税務住民課住民グループ	25万円	(7万円)	○
狂犬病予防接種事業	税務住民課住民グループ	7万円	(7万円)	◇
狂犬病等啓発看板作製事業	税務住民課住民グループ	48万円	(0万円)	☆

### 3. 魅力と活力ある元気なまちづくり

5億4,116万円 (4億3,504万円) ○

生産者と消費者が幅広い分野で連携し、地元の資源や生産物、人材、技術を地元で消費・活用することによって、人やもの、資金の地域循環を高め、地域経済の活性化を図る産消協働の取り組みを、息の長い運動として総合的に展開していきます。

農業振興については、経営の安定化を図るため、安全・安心・安定した生産体制の確立、生産力の向上、基盤整備や農業者の育成などの活性化対策を進めます。

商工業振興については、地域経済の活性化や雇用の拡大を図るため、既存商工業の振興と企業誘致を進めるとともに、地域資源を活用した新たな商品開発やPR活動を展開し、地場製品の消費拡大を進めていきます。

関連産業のすそ野が広い観光については、旅行目的や旅行形態の多様化・個性化に対応した質の高い「観光産業」の創出を図るため、豊かな自然を活かした、ゆとりとうるおいが得られる魅力ある観光地づくりを進めます。

#### (1) 農業の振興

2億7,392万円 (2億5,449万円) ○

環太平洋経済連携協定(TPP)への交渉参加については、我が国の進路を左右する大きな課題であり、慎重な対応が必要と考えています。

農業の振興にあたりましては、安全・安心で良質な農産物の生産が必要であり、生産性の向上が求められています。

稲作・畑作につきましては、近年の異常気象の影響から、高温・多雨による作物への悪影響が懸念されています。

また、戸別所得補償制度の導入により生産性の向上が求められ、ほ場の排水対策が必要不可欠であることから、土地改良事業の計画的な整備を推進するための助成をしていきます。

後継者対策については、農業の将来を担う青年を対象に海外研修事業への参加に助成をしていきます。

さらに、「飼料用稲わら収集利用推進事業」、「戸別所得補償制度事業」、「中山間地域等直接支払事業」などを引き続き取り組んでいきます。

畜産・酪農につきましては、韓国で発生している口蹄疫が、依然として終息をしていないことから、畜産関係者をはじめ関係機関・団体と連携し侵入防止対策に努めます。

また、経営の安定を図るため、有利な融資制度資金の導入を図るとともに、助成措置を継続して進めます。

さらに、地元農畜産物の地産地消の推進と農業関係団体との協働による販路拡大に向けた取り組みとして、道内外に向けて積極的にセールスを実施し、上川ブランドの情報発信に努めていきます。

旭ヶ丘地区活性化事業につきましては、コテージ・レストラン附帯建設工事、フォレストガーデン実施設計など、関連する施設の整備を進めていきます。

また、レストランとコテージのオープンに向け、管理運営協議会を設立するとともに、運営の円滑な推進を図るため庁内推進体制の充実を図ります。

#### ●旭ヶ丘地区活性化事業

企画総務課企画グループ

1億6,439万円

(13,780万円) ○

平成23年度当初予算書ページ：76・77

平成21年度に作成した「旭ヶ丘地区活性化計画」に基づき、素晴らしい景観を有する旭ヶ丘地区を全国に誇れるような場所を目指し整備をして行く事業です。ことしは地域資源活用交流施設の整備を行います。

#### 財源内訳

町の借入金	12,730万円
公共施設整備基金繰入金	2,000万円
町の一般財源	1,709万円

#### ●中山間地域等直接支払制度交付金事業

産業経済課農林水産グループ

5,594万円

(6,204万円) ▲

平成23年度当初予算書ページ：72・73

中山間地域における条件不利地な農用地に対し、直接支払制度により耕作放棄地の防止などの農業生産活動のほか多面的機能をさらに増進する活動に対し助成を行うものです。

#### 財源内訳

道からの交付金	4,143万円
町の一般財源	1,451万円

●**大家畜経営体質強化資金等損失補償償還金事業**

産業経済課農林水産グループ

1,402万円

(1,420万円) ▲

平成23年度当初予算書ページ：76・77

大家畜経営体質強化資金などの町が損失補償した資金に対する損失補償分の償還金です。(平成25年度まで)

財源内訳	
町の一般財源	1,402万円

●**農業委員会管理経費**

産業経済課農林水産グループ

467万円

(462万円) ○

平成23年度当初予算書ページ：72・73

委員会の委員報酬などの農業委員会の運営経費です。

財源内訳	
道からの補助金など	3万円
農業者年金基金からの業務手数料他	25万円
町の一般財源	439万円

●**地域農業支援事業**

産業経済課農林水産グループ

314万円

(314万円) ◇

平成23年度当初予算書ページ：74・75

地域農業支援システムの推進を図るため、農地買い戻し事業の償還金に対する補助を行う事業です。(平成44年度まで)

財源内訳	
町の一般財源	314万円

●**畜産振興総合対策事業(条件整備推進型)**

産業経済課農林水産グループ

250万円

(250万円) ◇

平成23年度当初予算書ページ：74・75

農業の労働力不足を補完するため、総合コントラクター(農作業の労働ピーク時の調整、機械利用の合理化と耕種や畜産部門の多角的な農作業を行うための農作業請負組織をいいます。)に対し、作業員などの育成、確保や機械借上料などに対し補助を行う事業です。

財源内訳	
町の一般財源	250万円

●**土地改良事業管理経費**

産業経済課農林水産グループ

341万円

(212万円) ○

平成23年度当初予算書ページ：76・77

土地改良事業で造成をした町の管理施設などの維持や調査を行う経費です。

財源内訳	
町の一般財源	341万円

●**農地・水・環境保全向上対策事業**

産業経済課農林水産グループ

200万円

(200万円) ◇

平成23年度当初予算書ページ：72・73

過疎化や高齢化が進むことによる集落機能の低下を防ぎ、農地や農業用水などの資源の保全や管理を行うために、農業生産の基礎となる農地や農業用水をはじめ農村の環境や美しい景観を、農業者だけでなく地域ぐるみで守り支えていく活動に対して支援をする事業です。(東雲地区と菊水地区が対象になります。)

財源内訳	
道からの交付金	13万円
町の一般財源	187万円

●**町営牧野管理事業**

産業経済課農林水産グループ

178万円

(177万円) ○

平成23年度当初予算書ページ：74・75

町営牧野の維持管理をするための委託料です。

財源内訳	
町営牧野使用料	76万円
町の一般財源	102万円

●**農業公園管理経費** 産業経済課農林水産グループ 162万円 (159万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：76・77

旭ヶ丘地区にある農業公園の管理棟をはじめとする施設等の維持管理経費です。

財源内訳	
農業公園休憩管理棟貸付料他	17万円
町の一般財源	145万円

●**大雪区域畜産基地借入資金償還金  
 利子補給事業** 産業経済課農林水産グループ 116万円 (135万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：74・75

大雪区域畜産基地事業参加農家の借入金に対する利子補給を行うことにより、肉用牛生産の安定化を図る事業です。

財源内訳	
町の一般財源	116万円

●**肥育牛舎建設事業償還金補助事業** 産業経済課農林水産グループ 127万円 (131万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：74・75

大雪アンガス牧場が平成8年度に建設をした肥育牛舎に係る借入金の償還金に対する助成を行い、肉牛農家の経営安定化を図る事業です。(平成23年度まで)

財源内訳	
町の一般財源	127万円



●**旭ヶ丘地区水道施設維持管理事業** 産業経済課農林水産グループ 297万円 (125万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：74・75

旭ヶ丘地区の水道施設の維持管理をする経費です。

財源内訳	
水道施設貸付料	42万円
町の一般財源	255万円

●**農地改善対策事業** 産業経済課農林水産グループ 300万円 (0万円) ☆  
 平成23年度当初予算書ページ：74・75

排水の悪い圃場は、作物の生育に著しい影響を与えているため、主に排水改善対策を行い土地生産性向上を事業です。

財源内訳	
町の一般財源	300万円

●**農村体験環境整備事業** 産業経済課農林水産グループ 519万円 (0万円) ☆  
 平成23年度当初予算書ページ：76・77

旭ヶ丘農業公園周辺の環境整備のための経費です。

財源内訳	
道からの交付金	518万円
町の一般財源	1万円



●その他農業振興事業

肉用牛再編対策利子補給事業	産業経済課農林水産グループ	110万円	(110万円)	◇
農業経営基盤強化資金利子補給事業	産業経済課農林水産グループ	84万円	(85万円)	▲
乳牛検定事業	産業経済課農林水産グループ	77万円	(77万円)	◇
大家畜経営体質強化資金利子補給事業	産業経済課農林水産グループ	31万円	(54万円)	▲
死亡牛等処理事業	産業経済課農林水産グループ	62万円	(53万円)	○
農産物消流対策事業	産業経済課農林水産グループ	48万円	(48万円)	◇
大家畜経営活性化資金利子補給事業	産業経済課農林水産グループ	35万円	(39万円)	▲
大家畜経営改善支援資金利子補給事業	産業経済課農林水産グループ	35万円	(36万円)	▲
飼料用稲わら収集利用推進事業	産業経済課農林水産グループ	30万円	(30万円)	◇
農業経営継続緊急支援対策事業(冷湿害対策)	産業経済課農林水産グループ	24万円	(29万円)	▼
農業用施設緊急整備事業	産業経済課農林水産グループ	60万円	(27万円)	○
畜産経営維持緊急支援資金利子補給事業	産業経済課農林水産グループ	16万円	(13万円)	○
新規就農者誘致特別措置奨励金事業	産業経済課農林水産グループ	12万円	(12万円)	◇
農業担い手対策推進事業	産業経済課農林水産グループ	6万円	(6万円)	◇
農業経営安定化資金利子補給事業	産業経済課農林水産グループ	2万円	(5万円)	▲
農業振興管理経費	産業経済課農林水産グループ	51万円	(326万円)	▲
畜産業費管理経費	産業経済課農林水産グループ	3万円	(21万円)	▲
農用地整備公団事業償還金借換分保証料事業	産業経済課農林水産グループ	0万円	(1万円)	▲
農業振興地域整備計画策定事業	産業経済課農林水産グループ	0万円	(120万円)	▲
農道改良事業	産業経済課農林水産グループ	0万円	(483万円)	▲
玄米調製施設整備事業	産業経済課農林水産グループ	0万円	(305万円)	▲

(2) 林業の振興

7,545万円 (3,413万円) ○

森林の有する多様な公益的機能に配慮し、良質材生産や環境保全機能の高い森づくりを積極的に推進するため「上川町森林・林業再生プラン」に基づき、間伐材や林地残材の有効活用を図る実証実験を行うとともに、国有林等との森林整備推進協定により連携を図っていきます。

●町有林整備事業

産業経済課農林水産グループ

2,706万円 (2,958万円) ▲

平成23年度当初予算書ページ：36・37

町民の生活環境の保全と良質な木材の確保を図るため、町有林の整備を行う事業です。ことしは、間伐・枝打等32.03ha、下刈56.14ha、植栽(補植含む)7.28ha、林道補修28,555mなどを行います。

財源内訳	
国からの交付金	270万円
道からの補助金	703万円
木材の売払収入	243万円
町の借入金	1,490万円
町の一般財源	0万円

●旭ヶ丘フォレストガーデン整備事業

産業経済課農林水産グループ

3,990万円 (0万円) ☆

平成23年度当初予算書ページ：78・79

旭ヶ丘地区活性化計画及び上川町森林・林業再生プランに基づき、旭ヶ丘らしさを強調した森と庭が融合するガーデンを整備します。

財源内訳	
町の借入金	3,990万円

●森林環境活用事業(定住自立圏事業)

産業経済課農林水産グループ

548万円 (0万円) ☆

平成23年度当初予算書ページ：78・79

上川中部定住自立圏共生ビジョンに基づき、圏域の豊かな森林資源の魅力を発信するため、森林の保全、整備等を連携して実施する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	548万円

●旭ヶ丘地区森林景観整備事業

産業経済課農林水産グループ  
平成23年度当初予算書ページ：78・79

98万円 (98万円) ◇

農業公園を中心にした旭ヶ丘地区の景観整備を行う事業です。ことしも、ニトリ北海道応援基金の助成を受けて、サクラやアジサイの植樹などを行います。

財源内訳	
ニトリ北海道応援基金からの助成金	97万円
町の一般財源	1万円



●有害鳥獣駆除事業

産業経済課農林水産グループ  
平成23年度当初予算書ページ：78・79

157万円 (201万円) ▲

生活環境や農業、林業などに被害を及ぼすヒグマや鹿などの有害鳥獣からの被害を防止するための経費です。

財源内訳	
町の一般財源	157万円

●その他林業振興事業

林業振興管理経費	産業経済課農林水産グループ	46万円	(52万円) ▲
21世紀北の森づくり推進事業	産業経済課農林水産グループ	0万円	(104万円) ▲

(3) 淡水漁業の振興

266万円 (138万円) ○

飼養管理技術の向上を図り、安定的かつ計画的な生産を確保し、消費者への需要拡大と販路拡大により経営の安定化を図っていきます。

●ウィルス性伝染病防疫対策事業

産業経済課農林水産グループ  
平成23年度当初予算書ページ：80・81

70万円 (70万円) ◇

環境悪化、水質汚染などによる魚病発生に対応するため、各種予防対策を実施し、健康な種苗の育成を図る事業です。

財源内訳	
町の一般財源	70万円

●その他淡水漁業振興事業

パンケフェマナイ川導水路維持管理事業	産業経済課農林水産グループ	193万円	(65万円) ○
水産業振興管理経費	産業経済課農林水産グループ	3万円	(3万円) ◇

(4) 商工業の振興

3,327万円 (3,184万円) ○

町内の商工業振興と経営の安定を図るため、各種制度資金の活用支援並びに町特別融資制度の利子補給を引き続き実施するとともに、経営改善普及事業に対して支援していきます。

また、特産品の開発研究につきましては、地域資源を活用した独自の商品化に向けた取り組みであります小規模事業者全国展開支援事業の支援をしていきます。

さらに、産業間連携を推進し、「食のイベント」、「特産品フェア」などに積極的に参加し、地場産品の消流対策を図っていきます。

●上川町中小企業特別融資制度預託金

産業経済課商工観光グループ  
平成23年度当初予算書ページ：82・83

1,000万円 (1,000万円) ◇

中小企業者の育成振興や経営の合理化を促進し、その経済的地位の向上と事業運営の基礎となる金融の円滑化を図るための上川町中小企業特別融資制度の円滑な運営を図るため、金融機関に対し、融資の運用基金として預託金を預ける事業です。

財源内訳	
預託金返還金	1,000万円

●**商工振興事業** 産業経済課商工観光グループ 944万円 (717万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：82・83

地域の商工業者の経営改善への相談や指導、地域内経済振興を図るため活動を行っている商工会の活動経費に対し補助をする事業です。

財源内訳	
町の一般財源	944万円

●**上川町勤労者住宅資金貸付制度預託金** 産業経済課商工観光グループ 300万円 (300万円) ◇  
 平成23年度当初予算書ページ：82・83

勤労者の住宅建設促進のための勤労者住宅資金貸付制度の円滑な運営を図るため、融資の運用基金として、金融機関に預託金を預ける事業です。

財源内訳	
預託金返還金	300万円

●**上川町単独融資制度預託金** 産業経済課商工観光グループ 300万円 (300万円) ◇  
 平成23年度当初予算書ページ：82・83

中小企業者などの育成のための上川町中小企業特別融資制度の対象外企業者などへの対応として設けている上川町単独融資制度の円滑な運営を図るため、金融機関に対し、融資の運用基金として預託金を預ける事業です。

財源内訳	
預託金返還金	300万円

●**小規模事業者全国展開支援事業** 産業経済課商工観光グループ 270万円 (0万円) ☆  
 平成23年度当初予算書ページ：82・83

地域資源を活用した新商品開発事業の調査研究を行い、地元商品の試作、試食会等を行い、商品化に向けた取り組みを行う事業です。

財源内訳	
町の一般財源	270万円

●**その他商工業振興事業**

ふる里まつり負担金事業	産業経済課商工観光グループ	120万円	(70万円)	○
町特別融資制度利子補給事業	産業経済課商工観光グループ	61万円	(60万円)	○
たべもの交流館維持管理経費	建設水道課建設管理グループ	17万円	(27万円)	▲
地場産品消流対策事業	産業経済課商工観光グループ	15万円	(15万円)	◇
まちおこし推進事業事業	産業経済課商工観光グループ	5万円	(5万円)	◇
町単独融資制度利子補給事業	産業経済課商工観光グループ	0万円	(2万円)	▲
商工貯蓄共済制度利子補給事業	産業経済課商工観光グループ	0万円	(1万円)	▲
商工業振興対策事業	産業経済課商工観光グループ	0万円	(468万円)	▲
商工労働管理経費	産業経済課商工観光グループ	265万円	(219万円)	○
商工会60周年記念事業	産業経済課商工観光グループ	30万円	(0万円)	☆

**(5) 観光業の振興** 1億5,397万円 (1億0,743万円) ○

観光産業の安定的な発展を図るため、層雲峡観光協会運営事業、層雲峡地区活性化イベント事業及び観光客誘致対策事業などに支援し、観光客の多様なニーズに対応した魅力ある観光地とするため、「(仮称)層雲峡・大雪山写真ミュージアム」の整備をはじめ、「滞在型・体験型観光」の推進を図るとともに、観光関連団体との協働による観光客誘致対策の強化とイベントの充実をめめます。

また、広域観光の取り組みとして、旭川市、北見市をはじめとする関係市町村と連携し、圏域全体の豊かな自然環境や地域特性を活かした取り組みを進めていきます。

さらに、観光関係団体及び広域連携により道内外、海外へ積極的にトップセールスを実施し、観光客誘致に努めていきます。

●**層雲峡コミュニティセンター・バーデハウス管理運営等** 産業経済課商工観光グループ 4,140万円 (4,275万円) ▲

平成23年度当初予算書ページ：86・87

層雲峡観光総合コミュニティーセンターと大雪山バーデハウス(黒岳の湯)の維持管理経費や指定管理者に対する管理料、指定管理者の借入金に対する補助などを行う事業です。

財源内訳	
町の一般財源	4,140万円

- 層雲峡パークゴルフ場維持管理経費 産業経済課商工観光グループ 1,128万円 (1,441万円) ▲  
平成23年度当初予算書ページ：86・87

清川地区の層雲峡パークゴルフ場の管理業務委託料などの維持管理経費です。

財源内訳	
緑化協力金など	287万円
町の一般財源	841万円

- 層雲峡観光協会運営事業費事業 産業経済課商工観光グループ 1,268万円 (1,150万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：84・85

町の基幹産業である観光の推進を図るため、観光客誘致宣伝や各種イベントの開催などの活動を行う観光協会の活動経費に対し補助を行う事業です。

財源内訳	
町の一般財源	1,268万円

- 層雲峡地区活性化イベント事業 産業経済課商工観光グループ 800万円 (800万円) ◇  
平成23年度当初予算書ページ：84・85

層雲峡地区の活性化を図るためのイベント、峡谷火まつり、花ものがたり、氷瀑まつりに対する町の負担金です。

財源内訳	
町の借入金	700万円
町の一般財源	100万円

- 青少年旅行村維持管理経費 産業経済課商工観光グループ 585万円 (536万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：86・87

清川地区の青少年旅行村（キャンプ場）の管理業務委託料などの維持管理経費です。

財源内訳	
青少年旅行村使用料	239万円
町の一般財源	346万円



- 観光客誘致対策事業 産業経済課商工観光グループ 900万円 (500万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：84・85

層雲峡温泉の話題性作りと知名度アップを図るために実施する事業に対して補助をする事業です。さまざまな集客事業を展開します。

財源内訳	
町の借入金	900万円

- 環境整備事業 産業経済課商工観光グループ 350万円 (350万円) ◇  
平成23年度当初予算書ページ：84・85

層雲峡の園地内草刈り、公共トイレの清掃やゴミの回収などを行うための負担金です。

財源内訳	
町の借入金	350万円

- 愛山溪倶楽部維持管理経費 産業経済課商工観光グループ 394万円 (320万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：86・87

愛山溪の青少年の家とヒュッテの管理業務委託料などの維持管理経費です。

財源内訳	
町の一般財源	394万円

- 層雲峡駐車場整理事業 産業経済課商工観光グループ 203万円 (201万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：84・85

層雲峡市街地区の駐車場の整理業務委託料です。

財源内訳	
町の一般財源	203万円

●流星・銀河の滝駐車場管理事業 産業経済課商工観光グループ 112万円 (111万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：84・85

流星銀河の滝の駐車場の整理業務委託料です。

財源内訳	
町の一般財源	112万円

●観光プロモーションDVD作成事業 産業経済課商工観光グループ 670万円 (0万円) ☆  
 平成23年度当初予算書ページ：82・83

層雲峡の大自然の素晴らしさ、とりわけ四季の移り変わりを5カ国語対応のDVDに集約し、国内外の観光PRに活用する事業です。

財源内訳	
道の補助金	300万円
町の一般財源	370万円

●層雲峡・大雪山写真ミュージアム事業 企画総務課財政グループ 3,096万円 (0万円) ☆  
 平成23年度当初予算書ページ：36・37

旧層雲峡小学校の校舎を整備・活用し、大雪山及び層雲峡の写真を展示することによって、観光振興を図る事業です。

財源内訳	
町の借入金	3,000万円
町の一般財源	96万円

●その他観光業振興事業

不採算バス路線（銀泉台）対策事業	産業経済課商工観光グループ	100万円	(100万円)	◇
農業・商工・観光連携対策事業	産業経済課商工観光グループ	75万円	(65万円)	○
イベント等告知用看板設置事業	産業経済課商工観光グループ	0万円	(56万円)	▲
双瀑の滝公衆トイレ管理事業	産業経済課商工観光グループ	5万円	(7万円)	▲
清川水芭蕉園整備事業	産業経済課商工観光グループ	5万円	(5万円)	◇
ロードマップ作成事業	産業経済課商工観光グループ	179万円	(0万円)	☆
紅葉谷散策道看板作製事業	産業経済課商工観光グループ	142万円	(0万円)	☆
観光振興管理経費	産業経済課商工観光グループ	878万円	(826万円)	○
上川町活性化宣伝事業	企画総務課企画グループ	300万円	(0万円)	☆
ユースホステル維持管理経費	産業経済課商工観光グループ	67万円	(0万円)	☆

(6) 雇用対策の充実 39万円 (427万円) ▲

雇用情勢は、依然として厳しい状況ではありますが、国・道の緊急雇用創出事業の実施及び地域雇用創造事業の促進を図るとともに、産業間連携と企業誘致による雇用の創出と安定、拡大に努めていきます。

●雇用対策事業

上川地区連合会事業	産業経済課商工観光グループ	28万円	(28万円)	◇
上川町福祉共済会事業	産業経済課商工観光グループ	6万円	(6万円)	◇
上川中部季節労働者通年雇用促進協議会事業	産業経済課商工観光グループ	3万円	(3万円)	◇
雇用問題対策委員会経費	産業経済課商工観光グループ	2万円	(2万円)	◇
緊急雇用創出事業	産業経済課農林水産グループ	0万円	(388万円)	▲

(7) 人材の育成 150万円 (150万円) ◇

町民を対象に研修事業を継続するとともに、能力開発や学習する機会などの環境づくりを進め、多様な人材の育成確保に努めていきます。

●ふるさと創生事業推進事業 企画総務課企画グループ 150万円 (150万円) ◇  
 平成23年度当初予算書ページ：36・37

上川高校の高校生を対象に、国際感覚の育成と郷土への再認識を図るための海外研修に係る経費を交付する事業です。

財源内訳	
町の借入金	150万円

4. 豊かな自然環境と共生するまちづくり 2億6,264万円 (2億3,204万円) ○

大雪山国立公園のまちにふさわしい環境の整備を行ない、自然景観のうらおいを享受できる美しいまちづくりを進めます。

大雪山は、いつの時代においても、いきいきと存在する「上川町のシンボル」であることから、こうした環境を適切に保全するとともに、暮らしの場、訪れる場、ふれあいの場など、わたしたちが豊かに生きるための環境として、自然と共生するまちづくりを進めていきます。

**(1) 景観の形成** 3万円 (3万円) ◇

行政区域面積の51%を国立公園区域が占めるまちとして、大雪山国立公園の自然に配慮した景観形成を進めるため、地域住民と行政の連携による沿道景観の検討やシーニックバイウェイ構想の具体化に向けた取り組みを進めていきます。

また、旭ヶ丘地区活性化事業による地区景観は、各施設全体が統一されたデザイン構成となるよう周辺整備を進めます。

さらに市街地景観形成につきましては、地区住民との合意形成に努めていきます。

●景観形成事業

景観審議会経費 建設水道課建設管理グループ 3万円 (3万円) ◇

**(2) 自然環境の保護と活用** 575万円 (774万円) ▲

自然の恩恵を受け生活を営み続けてきており、貴重な自然は人間形成や産業にも大きな役割を果たしていることから、今後も自然環境との調和・共生を図りつつ保全に努めていきます。

●層雲峡地区自然ふれあい利用協議会事業 産業経済課商工観光グループ 270万円 (370万円) ▲  
平成23年度当初予算書ページ：84・85

層雲峡ビジターセンターの管理運営や自然学習、体験学習を進めるため、層雲峡地区を中心に自然観察講座の開催などや自然情報の収集、提供を行う事業です。

財源内訳	
町の借入金	270万円

●高原温泉地区利用者指導等事業 産業経済課商工観光グループ 138万円 (250万円) ▲  
平成23年度当初予算書ページ：84・85

高原温泉地区の沼めぐりコースはヒグマの生息地にコースがあることから、利用者に対する指導業務を行い、利用者とヒグマの共存を図る事業です。

財源内訳	
町の借入金	130万円
町の一般財源	8万円



●自然保護巡視事業 産業経済課商工観光グループ 154万円 (146万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：84・85

層雲峡地区の自然保護巡視事業に対する町の負担金です。

財源内訳	
町の借入金	150万円
町の一般財源	4万円

●その他自然環境保護事業 産業経済課商工観光グループ 13万円 (8万円) ○

大雪山愛護少年団事業

**(3) 都市計画の推進** 1億0,878万円 (1億1,228万円) ▲

東2丁目通り跨線橋のエレベーター棟建築工事及び機械設備工事を実施していきます。

また、上川駅周辺地区サイン整備事業を引き続き進めるとともに、南町公園については、住民の方々の意見などを取り入れながら再整備工事を進めていきます。

●土地区画整理事業特別会計繰出金 建設水道課建設管理グループ 1,984万円 (4,793万円) ▲  
平成23年度当初予算書ページ：92・93

上川駅周辺の土地区画整理事業を展開するための特別会計に対する繰出金です。ことしの土地区画整理事業は、換地処分事業が主な事業です。

財源内訳	
公共施設整備基金からの繰入金	1,700万円
町の一般財源	284万円

●東2丁目通エレベーター整備事業 建設水道課建設管理グループ 5,366万円 (3,528万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：92・93

道道東2丁目通の陸橋化に伴い、高齢者や障がい者などの安全な移動を確保するためエレベーターの設置を行う事業です。ことしは南町のエレベーター棟の建設工事及び両側エレベーターの設置工事を行います。

財源内訳	
国からの補助金	2,535万円
町の借入金	2,760万円
町の借入金	71万円

●公園管理経費 建設水道課技術グループ 928万円 (1,291万円) ▲  
平成23年度当初予算書ページ：92・93

各街区公園の管理業務委託料などの維持管理経費です。ことしは、公園遊具の修繕などを行います。

財源内訳	
町の一般財源	928万円

●上川駅周辺地区サイン整備事業 建設水道課建設管理グループ 1,000万円 (1,000万円) ◇  
平成23年度当初予算書ページ：92・93

中心市街地に看板などのサインを整備することにより、移動の円滑化と快適性を図る事業です。ことしは、市街地案内看板等の設置を行います。

財源内訳	
国からの補助金	650万円
町の借入金	350万円

●南町公園整備事業 建設水道課技術グループ 1,600万円 (260万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：92・93

子どもたちやお年寄りの憩いの場としての南町公園の整備を行う事業です。ことしは築山等の整備を行います。

財源内訳	
国からの補助金	800万円
町の借入金	800万円

●その他道路環境整備事業 建設水道課技術グループ 0万円 (356万円) ▲  
都市計画変更経費

(4) 道路環境の整備と充実 13,540万円 (0億9,941万円) ○

北1条線につきましては、4カ年計画で医療センター前から小学校までの区間について、道路改良舗装工事を実施していきます。

また、南9条線川端町地先につきましても、調査を進めていきます。

市街地区の未舗装道路を解消するため、計画的に整備するとともに、橋梁の長寿命化計画を策定するため、調査を実施していきます。

●町道除雪業務経費 建設水道課技術グループ 4,629万円 (4,463万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：90・91

町道の除雪に係る臨時職員賃金や除雪業務委託料などの経費です。

財源内訳	
町の一般財源	4,629万円

●道路橋梁維持管理経費 建設水道課技術グループ 2,657万円 (2,593万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：90・91

道路など維持管理に係る臨時職員賃金や道路排水清掃業務委託料など町道の維持管理をするための経費です。

財源内訳	
道路の使用料など	676万円
町の一般財源	1,981万円

●道路整備事業

建設水道課技術グループ 1,450万円 (1,200万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：90・91

町道の道路改良等を行う事業です。ことしは次の事業カ所の工事などを行います。  
◎東2丁目支線（神社通り）道路改良舗装工事（平成23年度までの2カ年事業、延長183m）  
◎望岳団地内道路舗装工事（延長42m）  
◎共進宮坂地先排水溝設置工事（延長71m）  
◎本町地内歩行者通路造成工事（延長91m）  
◎高原温泉道路護岸工事（積BL 延長10m）  
◎西8丁目線排水溝設置工事（延長50m）  
◎東2丁目通新光川端側道線外照明設置工事（5基）

財源内訳	
町の一般財源	1,450万円

●緊急整備事業

建設水道課技術グループ 650万円 (500万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：90・91

町道の破損等の緊急に整備を要する場合の工事費です。

財源内訳	
町の一般財源	650万円

●北1条線道路改良事業

建設水道課技術グループ 2,600万円 (300万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：90・91

北1条線は小学校や保育所への通学路等として、また診療所への通院用の道路として多くの幼児や児童、高齢者の通行がある道路です。安全で快適に通行できる道路へと改良を行う事業です。ことしは、実施設計及び改良舗装工事95mを行います。

財源内訳	
国からの補助金	1,625万円
町の借入金	870万円
町の一般財源	105万円

●南9条線道路改良事業

建設水道課技術グループ 480万円 (0万円) ☆  
平成23年度当初予算書ページ：90・91

北海道が施工中の東2丁目通交付金工事による跨線橋化に伴い、通行上重要性が増す町道南9条線の道路改良工事を行います。ことしは、調査及び実施設計を行います。

財源内訳	
町の一般財源	480万円

●橋梁長寿命化対策事業

建設水道課技術グループ 470万円 (200万円) ○  
平成23年度当初予算書ページ：90・91

町道に架かっている橋の予防的な修繕や計画的な架替えを円滑に進めていくための事業です。ことしは、延長が15m未満の45橋の修繕点検業務を行います。

財源内訳	
国からの補助金	305万円
町の一般財源	165万円

●道路台帳・地籍図等事業

建設水道課建設管理グループ 150万円 (150万円) ◇  
平成23年度当初予算書ページ：88・89

道路台帳の修正業務、土地基本台帳の地図データの修正業務などの委託を行う事業です。

財源内訳	
道路の使用料など	150万円

●その他道路環境整備事業

土木総務管理経費 建設水道課建設管理グループ 454万円 (535万円) ▲

(5) 公共交通の充実

624万円 (608万円) ○

地域における暮らしの安全や利便性を確保し、交通・通信体系を確立するため国道・道道の整備を促進するなど、道路網の形成に努めていきます。  
また、町営バス越路線のデマンドバス運行方式を継続するとともに、車両の更新を実施していきます。

●町営バス運行経費

企画総務課総務グループ  
平成23年度当初予算書ページ： 38・39

624万円 (608万円) ○

越路線の町営バスなどの運行に係る業務委託料などの経費です。

財源内訳	
越路線バス使用料	6万円
町の一般財源	618万円

(6) 情報通信の充実

644万円 (624万円)

層雲峡地区ブロードバンド整備事業については、昨年から供用開始し、インターネット網の高速化を実現したところではありますが、今後は事業の適正な運営と加入者増の取り組みを進めていきます。

●総合行政ネットワークシステム機器更新事業

企画総務課総務グループ

537万円 (525万円) ○

平成23年度当初予算書ページ： 32・33

備荒資金組合の譲渡事業を活用し、総合行政ネットワークシステム(職員の1人1台パソコンのネットワークシステム)の機器の更新を行った経費の償還金です。(平成24年度まで)

財源内訳	
町の一般財源	537万円

●層雲峡地区ブロードバンド整備事業

企画総務課企画グループ

107万円 (99万円) ○

平成23年度当初予算書ページ： 36・37

平成21年度に整備をした層雲峡地区の高速通信設備の管理などを行う事業です。

財源内訳	
ブロードバンド施設使用料	102万円
町の一般財源	5万円

※ ブロードバンドとは、光ファイバーやCATV(ケーブルテレビ)などの有線通信技術や、無線による加入者系データ通信サービス(FWA)などの無線通信技術を用いて通信速度が高速なインターネット接続サービスです。

(7) エネルギーの利用

0万円 (26万円) ▼

国のCO<sub>2</sub>削減化に伴い、環境施策としての省エネルギー・省資源対策が推進されていることから、住宅の新築・リフォームにおける新エネルギー設備導入に対する支援制度の研究、各種街灯などのLED照明化普及による省エネルギー対策、森林資源活用推進事業による間伐材・林地残材の資源化について調査検討を進めていきます。

また、地熱開発については国立公園の規制などの課題解決に向け、国・道及び関係機関に対する規制緩和などの要請活動を進めるとともに、民間事業者との連携による地熱発電の事業化に向けた取り組みを推進していきます。

白水沢地熱利活用調査事業

企画総務課企画グループ

0万円 (26万円) ▲

5. 郷土に誇りをもった心を育むまちづくり 2億4,301万円 (2億0,192万円) ○

生涯を通じ人間性豊かな創造性に富んだ人づくりのため、住民の学習意欲の向上を図りつつ、家庭・地域・学校との連携や福祉・産業などの多様な分野が有機的に結びついた生涯学習体制の確立に努めていきます。さらに、地域内外との交流の拡大や歴史・文化遺産の保護・活用などを通じ、ふるさとへの誇りと愛着を醸成するとともに、地域に根ざした生活・文化の創造を育み、情操豊かな地域文化の発展に努めていきます。

**(1) 学校教育の充実** 1億7,429万円 (1億3,610万円) ○

創意ある教育課程の編成・実施や個人に合ったきめ細かな学習指導の充実を図り、学ぶ意欲を高め、主体的に学び、基礎的・基本的な学習内容を確実に身につけさせ、確かな学力の向上を図っていきます。また、施設整備につきましては、教育環境の確保のため、中学校校舎の改修、体育館暖房設備の改修及び生徒用コンピューターの更新などを実施していきます。

● **中学校管理経費** 2,099万円 (2,344万円) ▲  
教育委員会学校教育グループ 平成23年度当初予算書ページ：106・107

上川中学校の燃料費などの維持管理経費です。ことしは、パソコン更新事業の利子償還、丸のご購入などを行います。

財源内訳	
ふるさと応援基金繰入金など	10万円
町の一般財源	2,089万円

● **小学校管理経費** 2,097万円 (2,248万円) ▲  
教育委員会学校教育グループ 平成23年度当初予算書ページ：104・105

上川小学校の燃料費などの維持管理をする経費です。ことしは、高学年用の机(35脚)その他備品の購入などを行います。

財源内訳	
ふるさと応援基金繰入金など	2万円
町の一般財源	2,095万円



● **学校給食センター運営管理経費** 2,139万円 (2,135万円) ○  
教育委員会学校教育グループ 平成23年度当初予算書ページ：100・101

学校給食を提供するための臨時職員の賃金や給食センターの燃料費などの管理経費です。

財源内訳	
町の一般財源	2,139万円

● **上川高等学校通学費等事業** 2,112万円 (1,490万円) ○  
教育委員会学校教育グループ 平成23年度当初予算書ページ：110・111

上川高校に通学する生徒の保護者の負担軽減と間口対策のため、通学費などに対する補助を行う事業です。鉄道・バスの通学費は全額補助、下宿代は2分の1(上限月額3万円)を補助します。

財源内訳	
町の借入金	1,600万円
町の一般財源	512万円

● **教員住宅建設事業** 809万円 (950万円) ▲  
教育委員会学校教育グループ 平成23年度当初予算書ページ：98・99

平成21年度に建設をした2棟6戸の教員住宅の建設費を教職員共済組合に返済をする償還金です。(平成31年度まで)

財源内訳	
町の一般財源	809万円

● **教員住宅整備事業** 3,627万円 (0万円) ☆  
教育委員会学校教育グループ 平成23年度当初予算書ページ：100・101

教員住宅の2棟2戸の建設を行います。

財源内訳	
町の借入金	3,580万円
町の一般財源	47万円

●スクールバス購入事業 教育委員会学校教育グループ 706万円 (0万円) ☆

平成23年度当初予算書ページ：100・101

小学校、中学校への通学用スクールバスの購入費用です。

財源内訳	
国からの補助金	151万円
町の一般財源	706万円

●スクールバス運行経費 教育委員会学校教育グループ 513万円 (522万円) ▲

平成23年度当初予算書ページ：100・101

小学校、中学校への通学用のスクールバスの委託料などの運行経費です。

財源内訳	
町の一般財源	513万円

●外国語指導事業 教育委員会学校教育グループ 462万円 (512万円) ▲

平成23年度当初予算書ページ：98・99

児童・生徒に生きた英語に接する機会を提供し、英語教育の充実と国際理解教育の推進を図るための外国語指導助手（ALT）の配置に係る経費です。

財源内訳	
町の一般財源	462万円

●幼稚園就園奨励事業 教育委員会学校教育グループ 504万円 (493万円) ○

平成23年度当初予算書ページ：108・109

幼稚園教育の普及・充実と保護者の経済的負担の軽減を図るため、幼稚園に就園する幼児の保護者に対して保育料などの補助を行う事業です。

財源内訳	
国からの補助金	126万円
町の一般財源	378万円



●学童保育センター管理経費 教育委員会学校教育グループ 457万円 (452万円) ○

平成23年度当初予算書ページ：100・101

共働き家庭などの小学生の毎日の放課後の生活を守る施設が学童保育です。子どもたちにとっての放課後の生活の場、学童保育センターの管理運営経費です。

財源内訳	
道からの補助金	222万円
傷害保険の保護者負担金	5万円
町の一般財源	230万円

●要保護及準要保護児童生徒就学援助事業 教育委員会学校教育グループ 297万円 (404万円) ▲

平成23年度当初予算書ページ：100・101

経済的な理由で就学が困難な状況にある児童や生徒の保護者に対し就学のため、学用品や学校給食費などの援助を行う事業です。

財源内訳	
国からの補助金	9万円
町の一般財源	288万円

●特別支援教育事業 教育委員会学校教育グループ 645万円 (397万円) ○

障がいのある児童や生徒の自立や社会参加に向け、児童や生徒一人ひとりの持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服するための支援を行う事業です。

財源内訳	
国からの補助金	10万円
町の一般財源	635万円

●**中高一貫教育推進委員会事業** 教育委員会学校教育グループ 225万円 (225万円) ◇

中高一貫教育の推進を図るため、交付金を交付し、総合学習の推進や学力向上と資格取得の支援、生徒間交流と教員の資質の向上を図る事業です。

財源内訳	
町の借入金	220万円
町の一般財源	225万円

●**教育委員会経費** 教育委員会学校教育グループ 155万円 (155万円) ◇

教育の機会均等、教育水準の維持向上や地域の実情に応じた教育の振興が図られるよう設置をされている教育委員会の委員報酬などの運営経費です。

財源内訳	
町の一般財源	155万円

●**その他学校教育事業**

町教育研究会事業	教育委員会学校教育グループ	70万円	(75万円)	▲
事務局管理経費	教育委員会学校教育グループ	61万円	(64万円)	▲
私立幼稚園管理運営事業	教育委員会学校教育グループ	58万円	(58万円)	◇
中体連出場事業	教育委員会学校教育グループ	87万円	(48万円)	○
総合的学習等事業	教育委員会学校教育グループ	45万円	(45万円)	◇
部活動通学費事業	教育委員会学校教育グループ	34万円	(40万円)	▲
生徒指導推進協議会事業	教育委員会学校教育グループ	19万円	(19万円)	◇
層雲峡小学校廃止に伴う交通費補助事業	教育委員会学校教育グループ	11万円	(15万円)	▲
上川高等学校教育振興対策協議会事業	教育委員会学校教育グループ	10万円	(10万円)	◇
中体連開催事業	教育委員会学校教育グループ	8万円	(10万円)	▲
上川高等学校教育振興事業	教育委員会学校教育グループ	8万円	(8万円)	◇
町へき地複式教育研究連盟事業	教育委員会学校教育グループ	8万円	(8万円)	◇
公立学校事業	教育委員会学校教育グループ	6万円	(5万円)	○
北海道地区中高一貫教育研究事業	教育委員会学校教育グループ	5万円	(5万円)	◇
義務教育振興管理経費	教育委員会学校教育グループ	152万円	(153万円)	▲
放課後子ども環境整備事業	教育委員会学校教育グループ	0万円	(720万円)	▼

(2) **社会教育の推進** 4,055万円 (3,948万円) ○

生涯を通じて、自ら学び自ら考える力を身につけ、健やかに充実した生活を送ることができるよう社会教育・文化活動の充実を図っていきます。

●**かみんぐホール管理経費** 教育委員会社会教育グループ 2,402万円 (2,388万円) ○

かみんぐホールの燃料費や休日や夜間の警備業務委託料などの維持管理を行う経費です。

財源内訳	
かみんぐホール使用料など	101万円
町の一般財源	2,301万円

●**図書管理経費** 教育委員会社会教育グループ 475万円 (467万円) ○

生涯学習の拠点施設としての図書室の運営に係る経費です。

財源内訳	
宝くじ交付金	193万円
町の一般財源	282万円

※ 宝くじ交付金は、オータムジャンボ宝くじの収益金を全国の市町村に対し、国際交流、芸術・文化の振興や少子高齢化対策など事業を推進するために交付されているものです。

- 文化鑑賞等事業 教育委員会社会教育グループ 135万円 (135万円) ◇  
平成23年度当初予算書ページ：114・115

芸術文化に接する機会を設け、創造性や感性、鑑賞マナーを高め、芸術と文化の振興を図る文化鑑賞事業を進めるため、交付金を交付する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	135万円

- 公民館管理経費 教育委員会社会教育グループ 103万円 (108万円) ▲  
平成23年度当初予算書ページ：112・113

学級や各講座などの開催、生涯学習相談などを通して、身近に参加でき、学べる機会をつくり、一緒に仲間づくりや地域づくりをする公民館の運営に係る経費です。

財源内訳	
町の一般財源	103万円

- 文化講演事業 教育委員会社会教育グループ 100万円 (100万円) ◇  
平成23年度当初予算書ページ：114・115

各分野の第一線で活躍している著名人などの講演を通じて、町民の豊かな知性と感性の涵養するため文化講演会を開催する事業です。

財源内訳	
町の借入金	100万円

●その他社会教育事業

郷土資料室維持管理経費	教育委員会社会教育グループ	91万円	(79万円)	○
図書購入事業	教育委員会社会教育グループ	50万円	(50万円)	◇
町民文化祭事業	教育委員会社会教育グループ	36万円	(36万円)	◇
文化協会事業	教育委員会社会教育グループ	29万円	(28万円)	○
成人のつどい事業	教育委員会社会教育グループ	20万円	(20万円)	◇
上川町子ども会育成連絡協議会事業	教育委員会社会教育グループ	15万円	(15万円)	◇
生涯学習推進会議等事業	教育委員会社会教育グループ	10万円	(10万円)	◇
文化振興事業	教育委員会社会教育グループ	7万円	(7万円)	◇
コミュニティスクール運営事業	教育委員会社会教育グループ	7万円	(7万円)	◇
上川町生活学校運営事業	教育委員会社会教育グループ	3万円	(3万円)	◇
家庭教育学級運営事業	教育委員会社会教育グループ	2万円	(2万円)	◇
社会教育総務費管理経費	教育委員会社会教育グループ	532万円	(476万円)	○
文化振興管理経費	教育委員会社会教育グループ	17万円	(17万円)	◇
文化協会創立40周年記念事業	教育委員会社会教育グループ	21万円	(0万円)	☆

- (3) 社会体育の推進 2,817万円 (2,634万円) ○

スポーツに親しみ、健康的に暮らすことができるよう、身近なところで気軽にスポーツを楽しめる機会の充実を図っていきます。

- 総合体育館維持管理経費 教育委員会社会教育グループ 1,002万円 (1,037万円) ▲  
平成23年度当初予算書ページ：118・119

総合体育館の燃料費や休日や夜間の警備業務委託料などの維持管理を行う経費です。

財源内訳	
総合体育館使用料など	41万円
町の一般財源	961万円

●水泳プール維持管理経費

教育委員会社会教育グループ  
平成23年度当初予算書ページ：120・121

536万円 (426万円) ○

水泳プールの燃料費や管理業務委託料などの維持管理を行う経費です。

財源内訳	
水泳プール使用料	2万円
町の一般財源	534万円

●中山スキー場維持管理経費

産業経済課商工観光グループ  
平成23年度当初予算書ページ：86・87

359万円 (355万円) ○

中山スキー場の管理業務委託料などの維持管理を行う経費です。

財源内訳	
町の一般財源	359万円



●町営球場維持管理経費

教育委員会社会教育グループ  
平成23年度当初予算書ページ：120・121

159万円 (173万円) ▲

栄町の町営球場の芝刈業務委託料などの維持管理を行う経費です。

財源内訳	
町の一般財源	159万円

●スケート・カーリング場維持管理経費

教育委員会社会教育グループ  
平成23年度当初予算書ページ：120・121

113万円 (106万円) ○

総合グラウンドに設置をするスケートリンク場の維持管理を行う経費です。

財源内訳	
町の一般財源	113万円

●その他社会体育事業

栄町パークゴルフ場維持管理経費	教育委員会社会教育グループ	105万円	(87万円)	○
体育館各種行事事業	教育委員会社会教育グループ	75万円	(73万円)	○
体育協会運営事業	教育委員会社会教育グループ	46万円	(46万円)	◇
体育協会創立40周年記念事業	教育委員会社会教育グループ	25万円	(0万円)	☆
クロスカントリー維持管理経費	教育委員会社会教育グループ	51万円	(46万円)	○
チビっ子少年団活動事業	教育委員会社会教育グループ	42万円	(43万円)	▲
スポーツ少年団活動事業	教育委員会社会教育グループ	17万円	(16万円)	○
上川町近隣町村少年野球大会参加事業	教育委員会社会教育グループ	3万円	(3万円)	◇
保健体育総務管理経費	教育委員会社会教育グループ	185万円	(175万円)	○
保健体育施設管理経費	教育委員会社会教育グループ	99万円	(48万円)	○

**6. みんなで創る協働のまちづくり** 8億6,684万円 (9億1,627万円) ▲

まちづくりの主役は、そこに暮らす住民であり、住民の意思や意欲など、一人ひとりの持つ活力をいかし、安心して暮せるコミュニティの形成に向け、多様な主体が連携し、地域ニーズへの対応や身近な課題を解決する地域の取り組みを促進していきます。

また、住民活動に対応した柔軟できめ細かいサービスの提供を図り、同時に、将来を見通した「持続可能な自治体運営の確立」を構築していきます。

さらに、他市町村との広域連携を推進し、行財政基盤の充実や住民の利便性向上に努め、情報を共有しながら、効果的なまちづくりをめざすため、住民とともに取り組む協働のまちづくりを進めていきます。

**(1) 協働のまちづくり** 354万円 (327万円) ○

住民と行政の双方向による情報共有化と広報・広聴活動、ホームページの充実を図り、ふれあいトークをはじめとする住民と行政が気軽に対話ができる機会や住民参画の場の拡大に努めていきます。

●**文書広報関係経費** 354万円 (327万円) ○  
 企画総務課企画グループ  
 平成23年度当初予算書ページ：34・35

広報「かみかわ」の作成と発行などに係る経費です。

財源内訳	
町史売払収入	2万円
町の一般財源	352万円

**(2) 男女参画社会の推進** 4万円 (4万円) ◇

男女が、社会の対等なパートナーとして様々な活動ができるよう「男女共同参画」の考えを基本に、まちづくりに取り組んでいきます。

また、配偶者からの暴力防止・被害者保護に関する情報収集など、関係機関との連携を進めていきます。

●**男女参画社会推進事業**  
**ねっとわーく上川事業** 4万円 (4万円) ◇  
 企画総務課企画グループ

**(3) コミュニティ活動の推進** 261万円 (261万円) ◇

住民主体の豊かな活力ある地域づくりをめざし、公区の再編・維持発展のため、連携と相互補完に基づく住民自治の形成を図っていきます。

また、地域の課題解決する「自助・共助・公助」の住民システムを確立するため、地域を自らささえる意識の醸成を図り、福祉、教育、環境など様々な分野で住民と行政が連携・協働していくシステムづくりの調査研究を進めていきます。

●**上川町公区交付金事業** 240万円 (240万円) ◇  
 企画総務課総務グループ  
 平成23年度当初予算書ページ：34・35

町行政事務の円滑な運営と町民の意志反映を図るための自治組織、公区の活動に対し交付金を交付する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	240万円

●**その他コミュニティ活動事業**  
**上川町コミュニティ運動推進委員会事業** 11万円 (11万円) ◇  
 企画総務課企画グループ  
**スローフードを楽しむ会事業** 10万円 (10万円) ◇  
 企画総務課企画グループ

**(4) 地域間・国際間交流の充実** 322万円 (347万円) ▲

昨年に締結いたしました定住自立圏形成協定に基づく、生活機能の強化、福祉、教育産業振興など、具体的な取り組みを中心市旭川市との連携により進めていきます。

定住人口確保対策として、空き家情報等の充実・発信などを商工会と連携により推進していきます。

また、姉妹友好都市のロッキーマウンテンハウス町との交流を深めます。

●**その他地域間・国際間交流事業**  
**姉妹友好交流（カナダ訪問）事業** 317万円 (0万円) ☆  
 教育委員会学校教育グループ  
**姉妹友好交流事業** 0万円 (25万円) ▲  
 教育委員会学校教育グループ  
**上川町姉妹友好協会事業** 5万円 (22万円) ▲  
 企画総務課企画グループ  
**ロッキーマウンテンハウス町訪問事業** 0万円 (300万円) ▲  
 企画総務課企画グループ

**(5) 適切な行政の推進**

1,618万円 (1,988万円) ▲

行財政基盤の強化や個性豊かな地域社会の実現をめざし、行政運営構築という視点で改革を進め、地域主権型社会の担い手にふさわしい組織づくりや機能強化、人材の育成などに努めていきます。

行政改革の推進にあたっては、住民の意向を反映した運営の改善、事務事業の効率化に努め、住民サービスの適正化を図っていきます。

●情報管理経費

企画総務課総務グループ 1,616万円 (1,987万円) ▲  
平成23年度当初予算書ページ：32・33

電子計算機を利用した事務の合理化、庁舎内外の情報共有化や行政の効率化を図るための総合行政ネットワークシステム(役場等庁内ネットワークシステム)や総合行政情報システム(住民基本台帳や町税などの管理システム)などの電算機器の管理や運営に関する経費です。

財源内訳	
町の一般財源	1,616万円



●その他適正な行政推進事業

情報公開審査会・個人情報保護審査会経費	企画総務課総務グループ	2万円	(1万円) ○
---------------------	-------------	-----	---------

**(6) 財政運営の健全化**

8億4,125万円 (8億8,700万円) ▲

国の示す地方財政計画による今後の動向を適切に捉え、財政健全化法の4指標を堅持していきます。

また、人件費、投資的経費、一般行政経費の各分野において抑制を図り、限られた財源を住民福祉の向上と持続可能な自治行政に効果的に活用するとともに、歳入に見合った歳出を基本とした行財政の簡素・効率化と財政健全化に努めていきます。

●長期債元金

企画総務課財政グループ 7億1,896万円 (7億5,016万円) ▲  
平成23年度当初予算書ページ：124・235

町が各事業の推進のため、借入をした借入金の元金の返済費用です。

財源内訳	
町営住宅使用料など	5,813万円
町の一般財源	6億6,083万円

●長期債利子

企画総務課財政グループ 1億0,989万円 (1億1,932万円) ▲  
平成23年度当初予算書ページ：124・235

町が各事業の推進のため、借入をした借入金の利子の返済費用です。

財源内訳	
減債基金繰入金など	274万円
町の一般財源	1億0,715万円

●その他財政健全化事業

財政健全化償還金	企画総務課財政グループ	1,064万円	(1,147万円) ▲
減債基金費	企画総務課財政グループ	100万円	(342万円) ▲
公共施設整備基金費	企画総務課財政グループ	3万円	(130万円) ▲
一時借入金利子	企画総務課財政グループ	50万円	(100万円) ▲
財政調整基金費	企画総務課財政グループ	21万円	(29万円) ▲
地域福祉基金費	企画総務課財政グループ	1万円	(3万円) ▲
奨学金等貸付基金費	企画総務課財政グループ	1万円	(1万円) ◇
ふるさと創生基金費	企画総務課財政グループ	0万円	(0万円) ☆
ふるさと応援基金費	企画総務課財政グループ	0万円	(0万円) ☆
森林環境整備基金費	企画総務課財政グループ	0万円	(0万円) ☆

7. その他管理経費等 12億3,693万円 (12億4,981万円) ▲

**(1) その他管理経費等** 12億3,693万円 (12億4,981万円) ▲

●職員給与費 企画総務課総務グループ 9億6,741万円 (10億5,455万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：32・33

町長をはじめとする町の職員の給料や手当などを支給する経費です。

財源内訳	
国からの委託金等	491万円
道からの委託金等	710万円
公営住宅使用料など	1,054万円
町の一般財源	9億4,486万円

●議会管理経費 議会事務局 6,224万円 (4,237万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：30・31

町議会議員の報酬や議会運営に係る経費です。

財源内訳	
町の一般財源	6,224万円

●行政管理経費 企画総務課総務グループ 3,096万円 (2,800万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：32・33

行政の執行にあたり各事業で計上している以外の行政全般に係る管理経費です。

財源内訳	
コピー機などの印刷代	13万円
町の一般財源	3,083万円

●財産管理関係経費 企画総務課財政グループ 6,698万円 (2,486万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：34・35

町が所有する建物の修繕料や保険料、公共用に必要な土地の使用料などの管理経費です。

財源内訳	
町の借入金	4,110万円
建物・土地貸付料	1,153万円
町の一般財源	1,435万円

●車両管理関係経費 企画総務課総務グループ 2,884万円 (2,153万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：38・39

町が所有する公用車の燃料費などの管理経費です。



財源内訳	
町の借入金	150万円
町の一般財源	2,734万円

●庁舎管理経費 企画総務課総務グループ 1,994万円 (1,843万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：34・35

役場庁舎の燃料費や夜間の警備委託などの維持管理を行う経費です。

財源内訳	
建物貸付料など	3万円
町の一般財源	1,991万円

●町税関係管理経費 税務住民課税務グループ 1,178万円 (1,259万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：42・43

町民税や固定資産税などの税金の課税や徴収を行う経費です。

財源内訳	
所得証明などの手数料	1万円
町の一般財源	1,177万円

●**戸籍住民基本台帳管理経費** 税務住民課住民グループ 1,351万円 (1,219万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：44・45  
 戸籍や住民基本台帳などの管理や各証明書などの発行を行う経費です。

財源内訳	
道からの交付金	47万円
住民票などの証明手数料	254万円
町の一般財源	1,050万円

●**統計調査関係経費** 企画総務課企画グループ 34万円 (482万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：50・51  
 国の指定統計調査などを実施する経費です。ことしは、5年に1度の国勢調査が行われます。

財源内訳	
道からの委託金	32万円
町の一般財源	2万円

●**職員健康管理事業** 企画総務課総務グループ 348万円 (359万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：34・35  
 職員の健康診断などを行う経費です。

財源内訳	
町の一般財源	348万円

●**監査委員経費** 議会事務局 244万円 (280万円) ▲  
 平成23年度当初予算書ページ：52・53  
 町の監査委員の報酬をはじめとする監査委員の活動経費です。

財源内訳	
町の一般財源	244万円

●**知事・道議会議員選挙関係経費** 企画総務課総務グループ 357万円 (248万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：46・47  
 平成23年4月に実施をされる知事・道議会議員選挙の執行に係る経費です。

道からの委託金	
	357万円

●**町長・町議会議員選挙関係経費** 企画総務課総務グループ 132万円 (0万円) ☆  
 平成23年度当初予算書ページ：46・47  
 平成24年4月に実施される町長・町議会議員選挙の執行に係る経費です。

道からの委託金	
	132万円

●**農業委員会選挙関係経費** 企画総務課総務グループ 141万円 (0万円) ☆  
 平成23年度当初予算書ページ：46・47  
 平成23年7月に実施をされる農業委員会委員選挙の執行に係る経費です。

道からの委託金	
	141万円

●**企画関係経費** 企画総務課企画グループ 117万円 (99万円) ○  
 平成23年度当初予算書ページ：36・37  
 町行政の総合的な企画調整を行う業務の経費です。

財源内訳	
道からの補助金	6万円
町の一般財源	111万円

●**政務調査交付金事業** 議会事務局 132万円 (132万円) ◇  
 平成23年度当初予算書ページ：30・31  
 議会議員の調査研究活動の費用に対して交付金を交付する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	132万円

●その他管理経費等

町長交際費	企画総務課総務グループ	70万円	(70万円)	◇
会計管理経費	企画総務課財政グループ	224万円	(0万円)	☆
農業所得事務事業	税務住民課税務グループ	57万円	(62万円)	▲
上川町ふるさと応援寄付事業	企画総務課企画グループ	3万円	(0万円)	☆
諸費経費	企画総務課総務グループ	58万円	(58万円)	◇
町税過年度還付金	税務住民課税務グループ	100万円	(50万円)	○
選挙管理委員会経費	企画総務課総務グループ	50万円	(48万円)	○
葬祭金	企画総務課総務グループ	38万円	(38万円)	◇
過年度過誤納還付金	企画総務課総務グループ	40万円	(30万円)	○
議長交際費	議会事務局	18万円	(18万円)	◇
原水爆禁止等世界大会参加事業	企画総務課総務グループ	8万円	(8万円)	◇
自衛隊協力交付金事業	企画総務課総務グループ	6万円	(6万円)	◇
土地区画整理事業清算金	企画総務課総務グループ	350万円	(0万円)	☆
参議院議員選挙関係経費	企画総務課総務グループ	0万円	(541万円)	▼
予備費	企画総務課財政グループ	1,000万円	(1,000万円)	▼
合 計		44億3,600万円	(42億5,800万円)	